

OSAKA UNIVERSITY PROFILE 2011



大阪大学プロフィール 2011

大阪大学会館
OSAKA UNIVERSITY



OSAKA UNIVERSITY

地域に生き世界に伸びる



大阪大学は、昭和6年(1931年)に大阪帝国大学として創設以来、適塾を原点とし、さらに遡って懐徳堂の精神を汲みつつ、我が国を代表する総合大学の一つとして発展し、多彩な教育研究活動を展開しています。また、平成19年(2007年)10月には大阪外国語大学と統合し、総合大学としてさらに発展を重ね、平成23年(2011年)に創立80周年の節目となる記念すべき年を迎えました。その記念すべき年を創立80周年記念YEARとして年間を通じて学内の重要な記念行事や公開講座など、例年開催されている定常的な行事を80周年記念事業と連動して開催しています。

学章について

この学章は、大阪大学創立60周年(平成3年)を記念して制定されました。



制作者: 田中一光(たなか いっこう)

制作意図: 60年の伝統を持つ銀杏をモチーフに、3つの円弧による造型のなかに「OSAKA」のOをしのばせ、歴史ある大学としての知性と格調を失うことなく、大学、学生、市民への連なる親近感を表現した。

CONTENTS

■ はじめに	2	■ 職員数	22
■ 大阪大学憲章	3	■ 学生数	23
■ グラウンドプラン	4	■ 入学者状況	24
■ 沿革	6	■ 卒業生数・進路状況	25
■ 歴代総長	8	■ 学位授与者数	25
■ 運営組織	8	■ 国際交流	26
■ 経営協議会委員	8	■ 予算(平成23年度)	35
■ 役職員	9	■ 科学研究費補助金等	36
■ 組織等	10	■ グローバルCOEプログラム	38
■ 大学院	11	■ 大学院教育改革支援プログラム等	39
■ 学部	14	■ 大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業	39
■ 附置研究所	15	■ 福利厚生施設	40
■ 全国共同利用施設	15	■ 土地・建物	41
■ 学内共同教育研究施設等	16	■ キャンパスマップ	42
■ 寄附講座・寄附研究部門設置状況	19	■ アクセス	45
■ 共同研究講座・共同研究部門設置状況	20		
■ 附属図書館	21		
■ 附属病院	21		

平成23年度 学年暦

第1学期始業	4月1日		
春季休業	4月1日	～	4月5日
入学式	4月6日		
大阪大学記念日	5月1日		
いちよう祭	5月2日	～	5月3日
夏季休業	8月5日	～	9月30日
第1学期終業	9月30日		
第2学期始業	10月1日		
大学祭	11月4日	～	11月6日
冬季休業	12月25日	～	1月7日
卒業式・学位授与式	3月22日		
第2学期終業	3月31日		



地域に生き世界に伸びる —22世紀も輝き続ける大学を目指して—

総長 平野俊夫



大阪大学は、「大阪にも帝国大学を」という地元大阪府民の熱意と、関係者の努力により、医学部と理学部の2学部からなる「大阪帝国大学」として、1931年に誕生しました。

江戸時代末期、緒方洪庵が私塾として設立した「適塾」の自由な学問的気風と先見性は、大阪府立医科大学を経て、本学へと繋がります。また、戦後、新たに法文学部が加わった際には、江戸時代後期、大坂町人が町人のために設置した「懷徳堂」の蔵書類が本学に寄贈され、大坂の町に息づいた独創的な学問と思想も受け継ぐに至りました。

このように、「適塾」を原点として、「懷徳堂」の精神を受け継ぎ、大阪市民の熱意に支えられた本学は、「地域に生き世界に伸びる」をモットーに、大学院の重点化、2004年の国立大学法人化、2007年の大阪外国語大学との統合を経て、我が国を代表する総合大学として、たゆみなく発展を遂げて参りました。また、「国家100年の計は教育にあり」と言われておりますように、我が国の将来は、ひとえに人材育成にあります。本学は、幾多の優れた研究者、教育者、文化人、そして政財界など各界の指導者や卓越した人材を世に輩出してきましたが、引き続き、国際性豊かで優秀な人材を育て、世に送り出していきます。

学術の振興なくして革新的な技術開発や、心豊かで平和な社会の発展はありえず、社会が大学に求めているところは、知的創造活動としての基礎的学術研究の推進であります。大学がどれほど基礎的学術研究に力を注いでいるかは、その大学の底力に反映されます。大阪大学では、流行に流されることなく、永続性を有し、かつ卓越した“学問の府”であり続ける基盤を確立する努力を日夜続け、大学でしかできない基礎的学術研究や、学問に基づいた教育を推進しています。そして「組織は組織を構成する一人一人の構成員に依存している」という考え方に立ち、大学の個々の構成員が、澁刺と自由に活動でき、多様性を有するすべての教育研究組織が独自性を発揮できる環境作りを進めています。

蘭学や西洋医学を我が国に導入した適塾で学んだ福沢諭吉や大村益次郎などの多くの人々が明治初期に我が国の近代化のために活躍しました。大阪大学は、この原点に立ち、21世紀に生きる適塾として、「世界をリードする学問と教育の世界的拠点となる」という高い志を持ち、22世紀においても輝き続ける基盤を大阪大学全構成員の英知と力をあわせて築いていく努力を日夜続けます。

一人でも多くの方が大阪大学の基本方針に御賛同いただき、我々とともに輝く未来を創るためにご助力を賜りますようお願いいたします。

大阪大学憲章

平成15年3月

大阪大学は、開学以来の国立大学という組織を離れて、国立大学法人として新たに出発する。かねて大阪の地に根づいていた懐徳堂・適塾以来の市民精神を受け継ぎつつ、「地域に生き世界に伸びる」ことをモットーとして、それぞれの時代の社会の課題に応えてきた。歴史の大きな転換点をむかえつつあるいま、大阪大学が国立大学法人として新たな出発をするこの機に臨み、将来の豊かな発展を期して、あらためて自らの基本理念を以下のとおり宣言し、大阪大学の全構成員の指針とする。

1.世界水準の研究の遂行

大阪大学は、人間そのものや人間が構成する様々な社会、及びそれを取り巻く環境や自然のあらゆる分野について、また、それら相互の関係について、その真理を探究し、世界最先端の学術研究の場となることをめざす。

2.高度な教育の推進

大阪大学は、次代の社会を支え、人類の理想の実現をはかる有能な人材を社会に輩出することを、その目標とする。

3.社会への貢献

大阪大学は、教育研究活動を通じて、「地域に生き世界に伸びる」をモットーとして、社会の安寧と福祉、世界平和、人類と自然環境の調和に貢献する。

4.学問の独立性と市民性

大阪大学は、教育研究の両面において、懐徳堂・適塾以来の自由で闊達な市民的性格と批判精神やその市民性を継承し、発展させる。学問の本質を踏まえ、いかなる権力にも権威にもおもんねることなく、自主独立の気概のもとに展開する。

5.基礎的研究の尊重

大阪大学は、すべての分野において基礎的・理論的な研究を重視し、世界水準の研究を自らの課題として、次世代においても研究のリーダーであることを標榜する。

6.実学の重視

大阪大学は、実学の伝統を生かし、基礎と応用のバランスに配慮して、現実社会の要請に応える教育研究を実践する。

7.総合性の強化

大阪大学は、総合大学としての特色を追求する。たんなる部局の集合体ではなく、人文科学・社会科学・自然科学・生命科学など、あらゆる学問分野の相互補完性を重視するとともに、新時代に適合する分野融合型の教育研究を推進する。

8.改革の伝統の継承

大阪大学は、つねに世界に先駆けて新たな学問分野を切り拓き、それに見合った教育研究組織を生み出してきた自己革新の伝統を継承し、絶えざる組織の点検・再編に努める。

9.人権の擁護

大阪大学は、その活動のあらゆる側面において、人種、民族、宗教、信条、貧富、社会的身分、性別、障害の有無などに関するすべての差別を排し、基本的人権を擁護する。

10.対話の促進

大阪大学は、あらゆる意味での対話を重んじ、教職員および学生は、それぞれの立場から、また、その立場を超えて、互いに相手を尊重する。

11.自律性の堅持

大阪大学は、直面する課題に対し、構成員間の協調をとおして、自らの意思においてその解決を図る。



大阪大学の新世紀

—大阪大学グラウンドプラン—

大阪大学は、江戸期に大坂の地に創設された適塾（1838）を原点とし、さらに遡って大坂の五商人によって開設された懐徳堂（1724）の精神を汲みつつ、学術と教育の機関として発展してきた。大阪大学は、この、藩校ではない市民による市民のための二つの学問所を精神的な源流としており、そのことを大きな誇りとしている。科学的精神とそれにもとづく徹底して合理的な知を追究すること、あわせて深い徳と豊かな教養を磨くこと。この二つをともにめざした適塾と懐徳堂の精神という希有な原点を、大阪大学はいまあらためて思い起こし、それを現代にふさわしく大きく飛躍させてゆかなければならない。「社会に開かれた学府」としての大阪大学は、「地域に生き世界に伸びる」というモットーのもと、次の三つの使命を果たしてゆく。

- 1 創発的研究と基盤的研究を両翼とするハイレベルな研究を推進することで国際的なプレゼンスを高めるとともに、企業・行政と強く連携しながら同時代の社会が抱え込んでいる諸問題に真摯に取り組むなかで、社会からの厚い信頼を得るよう努力する。
- 2 研ぎ澄まされた専門性の教育を深化するとともに、広い視野と豊かな教養をもち、確かな社会的判断のできる「賢明な」研究者・職業人を育てるためのいわゆる教養教育に、低学年から大学院にいたるまで一貫して力を入れる。
- 3 大学から多様な文化を発信・媒介するなかで、地域の文化機関、国際的な文化機関としての大学の役割を積極的に担ってゆく。

これら三つの使命を、教職員から学生、卒業生まで、大阪大学を支えるすべてのメンバーが深く心にとめ、それぞれの場所からその遂行に取り組む。以下では 2008 年という時点でのその取り組みの大きな方向性が示される。全学をあげてのこうした取り組みを通じて、教育・研究から社会連携、大学運営まで、「阪大スタイル」として自他ともに認めうるような、そして全国の諸大学のモデルとなりうるような、「阪大ならではの」特色ある活動と運営のスタイルを築きあげてゆく。「阪大人」としてのプライドとアイデンティティはそのなかではじめて、確固としたものとして生まれるはずである。



究

研究

研究における「基本」と「ときめき」と「責任」を強く意識しながら、基礎研究に深く根を下ろしつつ、科学の新しい地平を切りひらくような先端的な研究をさらに推進する。また、同時代の社会が直面している困難な諸問題に真摯に取り組むことで、社会に対する科学研究の責任を全うする。研究の活力を最大限に発揮し、国内外の学術機関、企業、行政と強く連携しながら、世界最高レベルの研究拠点大学としての大阪大学の国際的なプレゼンスを高める。

育

教育

高度な専門的知識をもちながら、同時に広い視野と豊かな教養をもって、確かな社会的判断のできる研究者・職業人を育てるため、とくに高学年次における教養教育（大学院では、研究科や専門分野を横断する「高度副プログラム」）に力を入れる。そのために、実地での《フィールドワーク》を授業のなかに積極的に取り込みつつ、「教養」（広い視野に立った確かな社会的判断力）と「デザイン力」（自由なイマジネーションと横断的なネットワーク構成力）と「国際性」（異なる文化的背景をもつ人をよく理解するコミュニケーション能力）を伸ばすことで、問題を複眼的に見る資質を育む。

共

産学連携

“Industry on Campus” を標語として、産業界と大学とが連携して産業創出拠点を構築してゆくための制度設計と施設整備をおこなう。

社学連携

大阪大学 21 世紀懐徳堂を拠点とし、市民グループ・NPO の活動ならびに「企業の社会的責任」（Corporate Social Responsibility）の事業と協力して、多彩な文化・教育事業を推進することで、地域の文化機関としての大学の社会的責任を果たす。

交

国際交流

旧大阪外国語大学との統合の成果を活かして、「国際感覚」の涵養のための教育を強化する。そのために、まずは学生の外国語運用能力を飛躍的に高め、在学中に海外留学経験をもてるよう大胆な教育改革に取り組む。また、国際感覚をそなえた職員の養成をはじめとする学内の国際化、海外からの研究者・留学生の研究・修学・生活のための環境整備をおこなうことで、国際的な文化機関としての大学の責任を果たす。

場

キャンパス

キャンパスを、〈多様性〉と〈持続可能性〉のモデル空間として、また卒業後も思い出に残る心地よい空間として、整備する。中之島地区を大阪大学の第四のキャンパス「中之島キャンパス」として位置づけ、中之島センターを産学連携・社学連携の活動と社会人教育の拠点として再整備することで、大阪の文化と産業の活性化に貢献する。

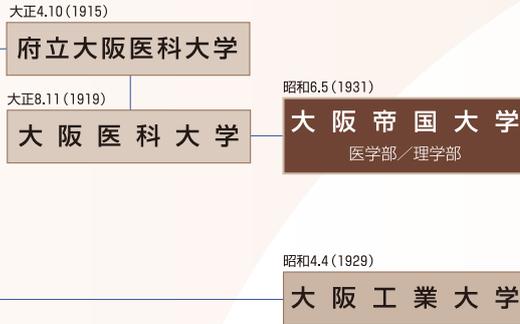
活

大学運営

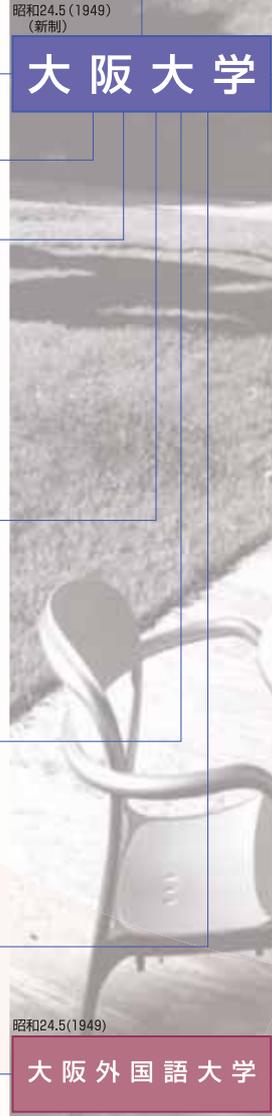
教育内容を充実させ、冒険的な研究に取り組み、社会連携事業を活性化するにあたって、市民や企業からの厚いサポートが得られるよう、宛先の明確な、そして受け手の側立った広報活動を展開する。また、大学における教育・研究・社会連携の財政的基盤をより強固なものとするために、募金の推進と基金の確立に組織的に取り組む。

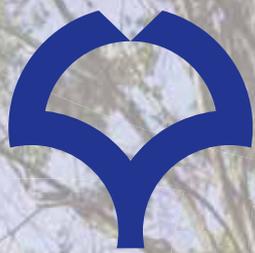
以上の、教育・研究・社会連携における九つの取り組みを、全国の大学のモデルとなりうるような「阪大スタイル」として確立する。そしてこの「阪大スタイル」の確立に、教員・学生・職員がそれぞれに積極的に参加することを通じて、「阪大人」「阪大生」としての確かなプライドを培ってゆく。

History



大阪大学





平成16.4(2004) (設立)

国立大学法人
大阪大学

平成19.10(2007)

国立大学法人
大阪大学

大阪外国語大学と統合

平成16.4(2004)

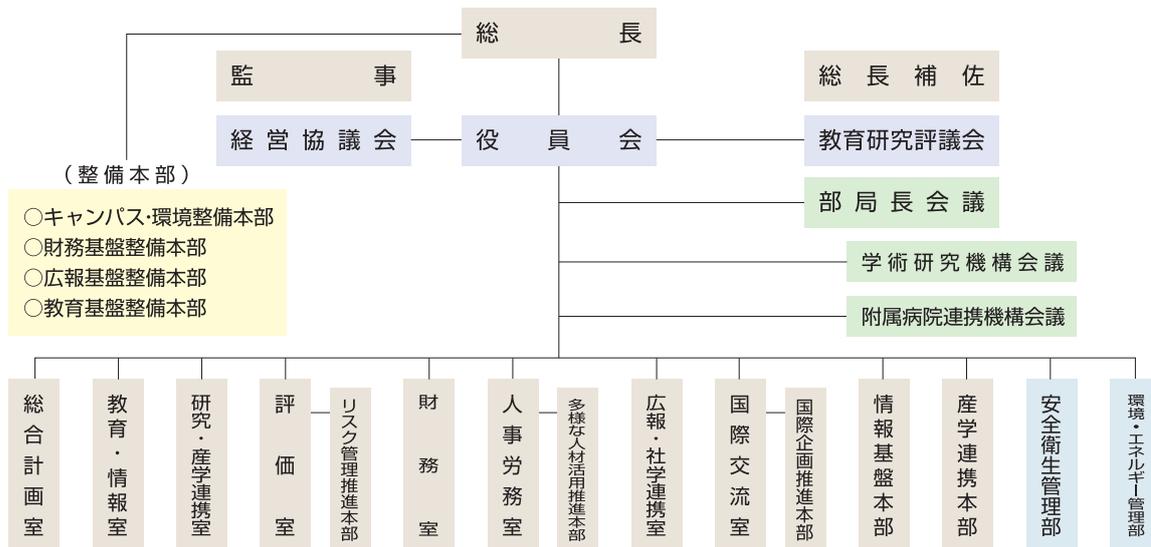
国立大学法人
大阪外国語大学



歴代総長

初代総長	長岡半太郎	(ながおか はんたろう)	昭和6年5月1日	就任
2代総長	楠本長三郎	(くすもと ちようざぶろう)	昭和9年6月22日	就任
3代総長	真島利行	(まじま としゆき)	昭和18年2月3日	就任
4代総長	八木秀次	(やぎ ひでつぐ)	昭和21年2月2日	就任
5代総長	今村荒男	(いまむら あらお)	昭和21年12月28日	就任
6代総長	正田建次郎	(しょうだ けんじろう)	昭和29年12月28日	就任
7代総長	赤堀四郎	(あかぼり しろう)	昭和35年12月17日	就任
8代総長	岡田實	(おかたみのる)	昭和41年12月17日	就任
9代総長	釜洞醇太郎	(かまほら じゆんたろう)	昭和44年8月26日	就任
10代総長	若槻哲雄	(わかつき てつお)	昭和50年8月26日	就任
11代総長	山村雄一	(やまむら ゆういち)	昭和54年8月26日	就任
12代総長	熊谷信昭	(くまがい のぶあき)	昭和60年8月26日	就任
13代総長	金森順次郎	(かなもり じゆんじろう)	平成3年8月26日	就任
14代総長	岸本忠三	(きしもと ただみつ)	平成9年8月26日	就任
15代総長	宮本秀夫	(みやほら ひでお)	平成15年8月26日	就任
16代総長	鷲田清一	(わした きよかず)	平成19年8月26日	就任
現総長	平野俊夫	(ひらの としお)	平成23年8月26日	就任

運営組織



経営協議会委員

国立大学法人法第20条の規定に基づき設置。学長、理事、学外有識者等で組織し、経営に関する重要事項等について審議する。

学外委員

国際日本文化研究センター所長	猪木武徳
西日本電信電話(株)代表取締役社長	大竹伸一
日本私立学校振興・共済事業団理事長、前関西大学学長	河田悌一
ジャーナリスト	川名紀美
伊藤忠商事(株)代表取締役会長	小林栄三
東洋炭素(株)代表取締役会長	近藤純子
福井工業大学学長	城野政弘
阪急阪神ホールディングス(株)代表取締役社長	角和夫
パナソニック(株)代表取締役会長	中村邦夫
(財)りそなアジア・オセアニア財団理事長	野村正朗
兵庫医療大学副学長	馬場明道
(株)堀場製作所代表取締役会長兼社長	堀場厚
関西電力(株)取締役会長	森詳介
(独)医薬基盤研究所理事長	山西弘一

学内委員

総長	平野俊夫
理事	恵比須繁之
	東島清
	馬場章夫
	相本三郎
	阿部顕三
	尾山眞之助
	江口太郎
	高橋明
法学研究科長	中尾敏充
基礎工学研究科長	岡村康行
医学系研究科長	米田悦啓
接合科学研究所長	中田一博
医学部附属病院長	福澤正洋

(五十音順)

役職員

(平成23年8月26日現在)

総 長	平 野 俊 夫	監 事	関 順 一 郎
理 事 ・ 副 学 長	恵 比 須 繁 之	総 長 補 佐	山 崎 優
	東 島 清		江 川 温
	馬 場 章 夫		瀧 原 圭 子
	相 本 三 郎		福 澤 正 洋
	阿 部 顕 三		星 野 俊 也
	尾 山 眞 之 助		宮 崎 純 一
	江 口 太 郎		村 上 富 士 夫
	高 橋 明		大 和 谷 厚

役職員

部局長等

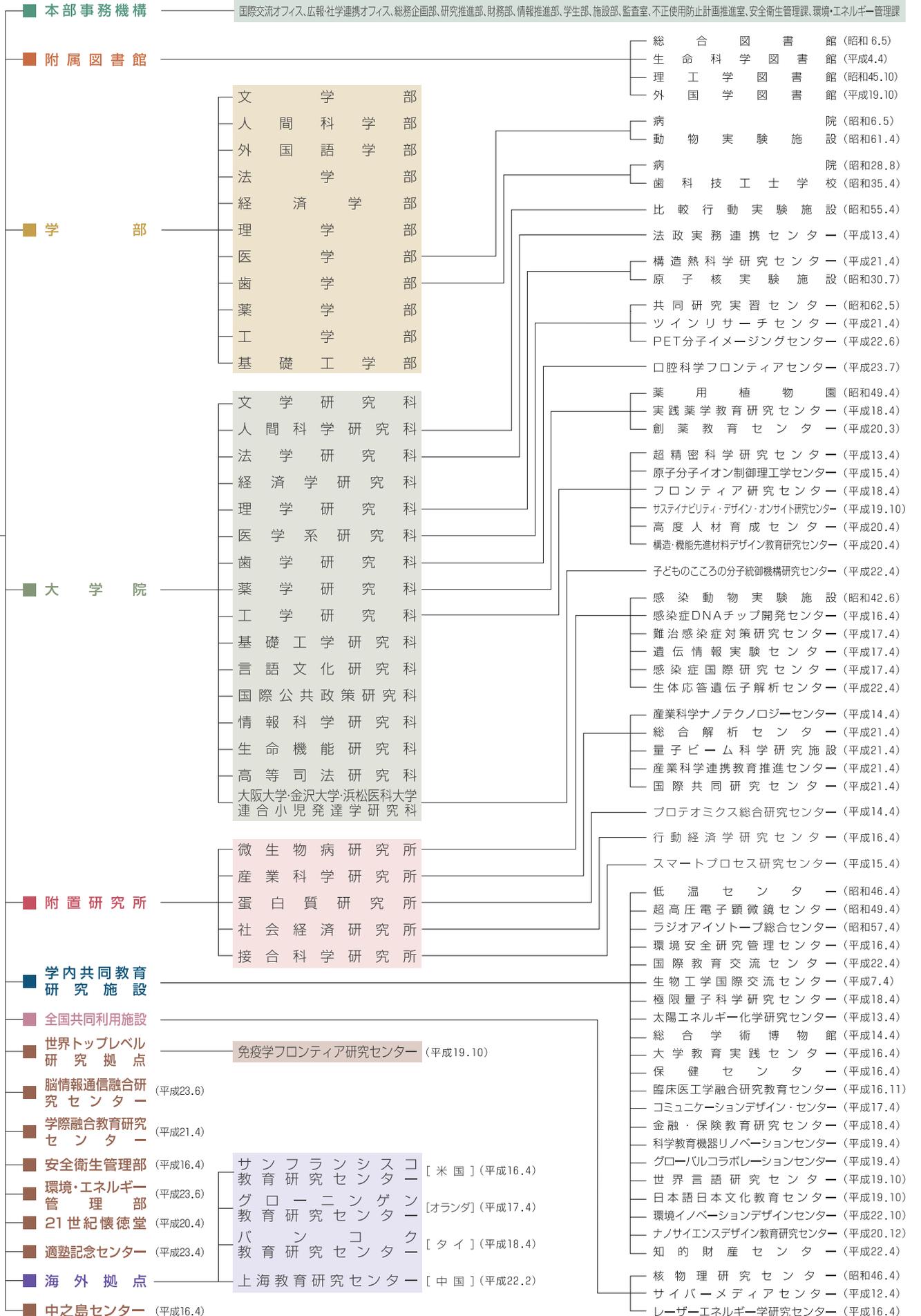
附 属 図 書 館 長	東 島 清	産 業 科 学 研 究 所 長	山 口 明 人
文 学 部 長	片 山 剛 雄	附 属 産 業 科 学 ナノ テク ノ ロ ジー セン ター 長	安 蘇 芳 雄
人 間 科 学 部 長	友 枝 敏 雄	附 属 総 合 解 析 セン ター 長	菅 沼 克 昭
外 国 語 学 部 長	杉 本 孝 司	附 属 量 子 ビーム 科 学 研 究 施 設 長	磯 山 悟 朗
法 学 部 長	中 尾 敏 充	附 属 産 業 科 学 連 携 教 育 推 進 セン ター 長	安 蘇 芳 雄
経 済 学 部 長	二 神 孝 一	附 属 国 際 共 同 研 究 セン ター 長	菅 沼 克 昭
理 学 部 長	篠 原 厚 啓	蛋 白 質 研 究 所 長	長 谷 俊 治
医 学 部 長	米 田 悦 啓	附 属 プ ロ テ オ ミ ク ス 総 合 研 究 セン ター 長	中 村 春 木
附 属 病 院 長	福 澤 正 洋	社 会 経 済 研 究 所 長	芹 澤 成 弘
附 属 動 物 実 験 施 設 長	宮 坂 昌 之	附 属 行 動 経 済 学 研 究 セン ター 長	大 竹 文 雄
歯 学 部 長	脇 坂 聡	接 合 科 学 研 究 所 長	中 田 一 博
附 属 病 院 長	森 崎 市 治 郎	附 属 スマート プロセス 研 究 セン ター 長	小 溝 裕 一
附 属 歯 科 技 工 士 学 校 長	矢 谷 博 文	低 温 セン ター 長	掛 下 知 行
薬 学 部 長	小 林 資 正	超 高 圧 電 子 顕 微 鏡 セン ター 長	栖 原 敏 明
工 学 部 長	掛 下 知 行	ラ ジ オ ア イ ソ ト ー プ 総 合 セン ター 長	岩 井 成 憲
基 礎 工 学 部 長	岡 村 康 行	環 境 安 全 研 究 管 理 セン ター 長	茶 谷 直 人
大 学 院 人 文 学 研 究 科 長	片 山 剛 雄	国 際 教 育 交 流 セン ター 長	菊 野 亨 也
大 学 院 人 間 科 学 研 究 科 長	友 枝 敏 雄	生 物 工 学 国 際 交 流 セン ター 長	仁 平 卓 也
附 属 比 較 行 動 実 験 施 設 長	中 道 正 之	極 限 量 子 科 学 研 究 セン ター 長	三 宅 和 正
大 学 院 法 学 研 究 科 長	中 尾 敏 充	太 陽 工 エ ネ ル ギ ー 化 学 研 究 セン ター 長	松 村 道 雄
附 属 法 政 実 務 連 携 セン ター 長	岡 本 登	総 合 学 術 博 物 館 長	橋 爪 節 也
大 学 院 経 済 学 研 究 科 長	二 神 孝 一	大 学 教 育 実 践 セン ター 長	工 藤 眞 由 美
大 学 院 理 学 研 究 科 長	篠 原 厚 啓	保 健 セン ター 長	守 山 敏 樹
附 属 構 造 熱 科 学 研 究 セン ター 長	稲 葉 章	臨 床 医 学 融 合 研 究 教 育 セン ター 長	澤 芳 樹
附 属 原 子 核 実 験 施 設 長	能 町 正 治	コ ミ ュ ニ ケー シ ョ ン デ ザ イ ン セン ター 長	三 成 賢 次
大 学 院 医 学 系 研 究 科 長	米 田 悦 啓	金 融 ・ 保 険 教 育 研 究 セン ター 長	大 西 匡 光
附 属 共 同 研 究 実 習 セン ター 長	菊 池 章	科 学 教 育 機 器 リ ノ ベー シ ョ ン セン ター 長	中 嶋 英 雄
附 属 ツ イ ン リ サ ー チ セン ター 長	早 川 和 生	グ ロー バ ル コ ラ ボ レー シ ョ ン セン ター 長	大 橋 一 友
附 属 PET 分 子 イ メー ジ ング セン ター 長	福 澤 順	世 界 語 言 研 究 セン ター 長	南 田 み どり
大 学 院 歯 学 研 究 科 長	脇 坂 聡	日 本 語 日 本 文 化 教 育 セン ター 長	奥 西 峻 介
附 属 口 腔 科 学 フ ロ ン ティ ア セン ター 長	天 野 敦 雄	環 境 イ ノ ベー シ ョ ン デ ザ イ ン セン ター 長	掛 下 知 行
大 学 院 薬 学 研 究 科 長	小 林 資 正	ナ ノ サ イ エ ン ス デ ザ イ ン 教 育 研 究 セン ター 長	赤 井 久 純
附 属 薬 用 植 物 園 長	小 林 資 正	核 物 理 研 究 セン ター 長	岸 本 忠 史
附 属 実 践 薬 学 教 育 研 究 セン ター 長	平 田 收 正	サイ バ ー メ デ ィ ア セン ター 長	中 野 博 隆
附 属 創 薬 教 育 セン ター 長	宇 野 公 之	知 的 財 産 セン ター 長	青 江 秀 史
大 学 院 工 学 研 究 科 長	掛 下 知 行	レー ザ ー エ ネ ル ギ ー 学 研 究 セン ター 長	疇 地 宏
附 属 超 精 密 科 学 研 究 セン ター 長	渡 部 平 司	免 疫 学 フ ロ ン ティ ア 研 究 セン ター 拠 点 長	審 良 静 男
附 属 原 子 分 子 イ オ ン 制 御 工 学 セン ター 長	荒 木 秀 樹	脳 情 報 通 信 融 合 研 究 セン ター 長	柳 田 敏 雄
附 属 フ ロ ン ティ ア 研 究 セン ター 長	山 中 伸 介	学 際 融 合 教 育 研 究 セン ター 長	久 保 司 郎
附 属 サ ス テ イ ナ ビ リ ティ デ ザ イ ン ・ オ ン サ イ ト 研 究 セン ター 長	新 田 保 次	中 之 島 セン ター 長	江 口 太 郎
附 属 高 度 人 材 育 成 セン ター 長	神 戸 宣 明	2 1 世 紀 懐 徳 堂 学 主	江 口 太 郎
附 属 構 造 機 能 先 進 材 料 デ ザ イ ン 教 育 研 究 セン ター 長	田 中 敏 宏	適 塾 記 念 セン ター 長	江 口 太 郎
大 学 院 基 礎 工 学 研 究 科 長	岡 村 康 行	安 全 衛 生 管 理 部 長	尾 山 眞 之 助
大 学 院 言 語 文 化 研 究 科 長	木 村 茂 雄	環 境 ・ エ ネ ル ギ ー 管 理 部 長	馬 場 章 夫
大 学 院 国 際 公 共 政 策 研 究 科 長	星 野 俊 也		
大 学 院 情 報 科 学 研 究 科 長	井 上 克 郎		
大 学 院 生 命 機 能 研 究 科 長	難 波 啓 一		
大 学 院 高 等 司 法 研 究 科 長	谷 口 勢 津 夫		
大 学 院 大 阪 大 学 金 沢 大 学 浜 松 医 科 大 学 連 合 小 児 発 達 学 研 究 科 長	遠 山 正 彌		
附 属 子 ども の こ ろ の 分 子 統 御 機 構 研 究 セン ター 長	遠 谷 池 雅 子		
微 生 物 病 研 究 所 長	菊 谷 仁		
附 属 感 染 動 物 実 験 施 設 長	岡 部 勝		
附 属 感 染 症 DNA チ ッ プ 開 発 セン ター 長	野 島 博		
附 属 難 治 感 染 症 対 策 研 究 セン ター 長	堀 井 俊 宏		
附 属 遺 伝 情 報 実 験 セン ター 長	堀 永 照 宏		
附 属 感 染 症 国 際 研 究 セン ター 長	堀 井 俊 宏		
附 属 生 体 応 答 遺 伝 子 解 析 セン ター 長	岡 部 勝		
		本 部 事 務 機 構	
		国 際 交 流 オ フ ィ ス 長	高 橋 明
		広 報 ・ 社 学 連 携 オ フ ィ ス 長	江 口 太 郎
		総 務 企 画 部 長	中 村 信 一
		研 究 推 進 部 次 長	松 本 紀 文
		研 究 推 進 部 長	笹 川 光
		財 務 部 長	猿 渡 政 範
		情 報 推 進 部 長	渡 洋 二
		学 生 部 長	尾 藤 広 幸
		施 設 部 長	山 崎 雅 行
		監 査 室 長	小 林 行 雄

組織等

(平成23年8月26日現在)

組織等

大阪大学



大学院

研究科	専攻	講座等	学位名	附属施設
文学研究科	文化形態論	広域文化形態論、哲学、日本学、日本史、世界史、考古学、人文地理学	修士(文学) 博士(文学)	
	文化表現論	広域文化表現論、国文学・東洋文学、西洋文学・語学、日本語学、芸術学、芸術史		
	文化動態論	共生文明論、アート・メディア論、文学環境論、言語生態論	修士(文学)	
人間科学研究科	人間科学	先端人間科学、人間行動学、行動生態学、社会環境学、基礎人間科学、臨床教育学、教育環境学、●安全工学心理学	修士(人間科学) 博士(人間科学)	比較行動実験施設
	グローバル人間学	人間開発学、地域研究		
法学研究科	法学・政治学	総合企画法政、比較法政、公共法政、●企業法務論、●金融法務論	修士(法学) 博士(法学)	法政実務連携センター
経済学研究科	経済学	理論分析、政策分析、歴史分析、○数理経済学、○計量経済学	修士 (経済学 応用経済学 経営学) 博士 (経済学 応用経済学 経営学)	
	政策	応用経済、○市場システム、●産官学プロジェクト		
	経営学系	モデル解析、経営情報、技術経営、ビジネス		
理学研究科	数学	代数学、幾何学、解析学、大域数理学、実験数学、応用数理学、●統合数理学	修士(理学) 博士(理学)	構造熱科学研究センター 原子核実験施設
	物理学	物性物理学、素粒子・核物理学、基礎物理学、量子物理学、学際物理学、○素粒子・核反応学、○クォーク核物理学、○加速計測学、○極限科学、○先端光科学、●先端物理学		
	化学	無機化学、物理化学、有機化学、学際化学、○機能物質合成化学、○無機化合物機能学、○生体分子構造学、●高機能材料物性学、●機能ペプチド学		
	生物科学	分子細胞生物学、細胞生物学、適応生物学、相関生物学、生物物質学、○蛋白質機能学、○細胞情報制御学、●細胞機能構造学、●生命誌学、●生物分子情報学		
	高分子科学	高分子合成・反応化学、高分子構造・物性・機能論、高分子凝集系科学、○情報高分子科学		
	宇宙地球科学	宇宙惑星進化学、自然物質学、極限物質学		
医学系研究科	医学	解剖学、生理学、神経科学、生化学・分子生物学、病理学、薬理学、分子治療学、医用工学、社会環境医学、感染免疫医学、遺伝医学、健康スポーツ科学、内科学、情報統合医学、放射線統合医学、外科学、生体統御医学、器官制御外科学、脳神経感覚器外科学、○情報機能医学、○治療情報学、○生体防御医学、○健康増進医学、○感染制御医学、●発生・再生医学、●病態制御基礎医学、●加齢機構学、●免疫アレルギー医学、●免疫・感染制御学、●循環微小画像医学、●細胞認識機構学、●腫瘍感染免疫学、●分子イメージング解析学、●循環制御医学、●腫瘍医学	博士(医学)	共同研究実習センター ツインリサーチセンター PET分子イメージングセンター
	医科学	生化学・分子生物学、病理学、社会環境医学	修士(医科学)	
	保健学	看護実践開発科学、生命育成看護科学、総合ヘルスプロモーション科学、機能診断科学、医用物理工学、生体情報科学、●分子イメージング学、●血栓症診断学、●粒子線治療学、●画像誘導放射線治療学	修士(保健学・看護学) 博士(保健学・看護学)	

○一学内他部局との協力講座
●一学外研究機関との連携講座(分野)

研究科	専攻	講 座 等	学 位 名	附 属 施 設
歯 学 研 究 科	統合機能口腔科学	顎口腔病因病態制御学、顎口腔機能再建学、高次脳口腔機能学、 ○顎口腔病態検査治療学、●頭蓋顎顔面発生発育機構学	博士(歯学)	口腔科学 フロンティアセンター
	分子病態口腔科学	口腔分子感染制御学、口腔分子免疫制御学、口腔分化発育情報学、 ○療養歯科保健学、●次世代口腔医療創薬開発科学		
薬 学 研 究 科	分 子 薬 科 学	医薬品分子化学、生命分子化学、○細胞生物学	博士(薬学・臨床薬学)	薬用植物園 実践薬学教育研究センター 創薬教育センター
	応用医療薬科学	生体機能解析学、生体機能制御学、医療薬物科学、○発生制御学、 ○薬用資源学、○伝統医薬解析学、●分子生理病態学、●医薬基盤科学		
	生命情報環境科学	生命情報解析学、微生物生態学、○病原微生物学、 ●環境病因病態学		
	創 成 薬 学		修士(薬科学)	
工 学 研 究 科	生 命 先 端 工 学	物質生命工学、生物工学、○生体膜分子学、○応用微生物学、○分子微生物学	修士(工学) 博士(工学)	超精密科学研究センター 原子分子イオン制御工学センター フロンティア研究センター サステナビリティ・デザイン・ オンサイト研究センター 高度人材育成センター 構造・機能先進材料デザイン 教育研究センター
	応 用 化 学	分子創成化学、物質機能化学、○分子素子化学、○励起反応化学、 ○環境化学、○量子分子工学、○複合材料工学		
	精密科学・応用物理学	精密科学、応用物理学、○量子デバイス工学、 ○超伝導フォトリックデバイス		
	知能・機能創成工学	先導的融合工学		
	機 械 工 学	複合メカニクス、マイクロ機械科学、知能機械学、統合デザイン工学、 ○熱・量子加工プロセス学、○複合化機構学		
	マテリアル生産科学	材料物性学、材料エネルギー工学、構造機能制御学、 材料機能化プロセス工学、生産プロセス、構造化デザイン、 システムインテグレーション、○材料機能物性研究、 ○金属材料プロセス研究、○物質極微プロセス研究、○機能性診断学、 ○エネルギー変換機構学、○溶接・接合機能設計、○プラズマ工学、 ○スマートビームプロセス工学、○生産・加工プロセス解析、 ○プラズマ物性、○エネルギー形態制御		
	電気電子情報工学	システム・制御工学、先進電磁エネルギー工学、通信ネットワーク工学、 通信システム工学、光電波工学、創製エレクトロニクス材料、 エレクトロニクスデバイス、集積エレクトロニクス、 ○レーザーエネルギー学、○知能システム工学、○光・電子材料科学、 ○極限科学・量子科学		
	環境・エネルギー工学	量子エネルギー工学、共生エネルギーシステム学、環境資源・材料学、 環境システム学、共生環境デザイン学、○放射線物性工学、 ○量子ビーム材料プロセス、○レーザー応用工学		
	地 球 総 合 工 学	船舶工学、海洋システム工学、社会基盤工学、社会システム学、 建築構造学、建築・都市デザイン学、○数理解析学、○信頼性設計学		
	ビジネスエンジニアリング	テクノロジーデザイン、技術知マネジメント		
基礎工学研究科	物 質 創 成	電子相関物理、ナノ量子物理、合成化学、機能化学、反応化学工学、 環境・エネルギーシステム、生物プロセス工学、新物質創製、 微小物質ダイナミクス、○極限量子科学、○太陽エネルギー化学、 ○量子物性科学、●量子機能融合、●人間社会発達環境学	修士(工学) 博士(工学・理学)	
	機 能 創 成	熱流体力学、材料構造工学、推進工学、制御生産情報、 生体機械科学、生物工学、生体計測学、●デザインバイオニクス		
	シ ス テ ム 創 成	固体電子工学、量子機能エレクトロニクス、光エレクトロニクス、 システム理論、知能システム構成論、数理モデル、統計数理、 数理計算ファイナンス、システム数理、○極限エレクトロニクス、 ●先端センシングエレクトロニクス		

研究科	専攻	講座等	学位名	附属施設
言語文化研究科	言語文化	言語文化比較交流論、言語コミュニケーション論、言語情報科学、言語文化システム論、言語認知科学、現代超域文化論、言語文化教育論	修士 (言語文化学、日本語・日本文化)	
	言語社会	応用言語社会、地域言語社会、日本語日本文化	博士 (言語文化学、日本語・日本文化)	
国際公共政策研究科	国際公共政策	国際公益システム、システム統合、○国際通商関係、○国際システム形成、●グローバルリーダーシップ	修士(国際公共政策) 博士(国際公共政策)	
	比較公共政策	現代日本法経システム、比較公共政策、○比較企業行動、○比較経済発展		
情報科学研究科	情報基礎数学	組合せ数学、離散幾何学、離散構造学、応用解析学、大規模数理学、○コンピュータ実験数学	修士 (情報科学・理学・工学) 博士 (情報科学・理学・工学)	
	情報数理学	計画数理学、非線形数理、情報フォトニクス、システム数理学、○知能アーキテクチャ、●ユニバーサル対話エージェント		
	コンピュータサイエンス	アルゴリズム設計論、ソフトウェア設計学、ソフトウェア工学、並列処理工学、○知能メディアシステム、●ユニバーサルソサイエティ		
	情報システム工学	集積システム設計学、情報システム構成学、集積システム診断学、ディペンダビリティ工学、○メディア統合環境、●高機能システムアーキテクチャ、●高臨場感コミュニケーション		
	情報ネットワーク学	先進ネットワークアーキテクチャ、インテリジェントネットワーク、情報流通プラットフォーム、モバイルコンピューティング、○ユビキタスネットワーク、●サイバーコミュニケーション		
	マルチメディア工学	マルチメディアデータ工学、セキュリティ工学、ヒューマンインタフェース工学、ビジネス情報システム、○応用メディア工学、●マルチメディアエージェント、●ナレッジクラスタ		
	バイオ情報工学	ゲノム情報工学、代謝情報工学、バイオシステム解析学、共生ネットワークデザイン学、人間情報工学		
生命機能研究科	生命機能	ナノ生体科学、細胞ネットワーク、時空生物学、個体機能学、脳神経工学、生体ダイナミクス、○生命理工学、●免疫システム学、●脳統御機構学、●蛋白質機能情報科学、●定量発生生物学	修士 (生命機能学・理学・工学) 博士 (生命機能学・理学・工学)	
高等司法研究科	法務		法務博士(専門職)	
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究所	小児発達学	こころの発達神経科学、こころの相互認知科学、こころの発達健康科学	博士(小児発達学)	子どものこころの分子統御機構研究センター

- 一学内他部局との協力講座
- 一学外研究機関との連携講座(分野)



スチューデント・コモンズ



国際教育交流センター

学部

学部	学科	学 科 目	附属施設
文学部	人文学科	人文基礎学、歴史文化学、地域文化学、言語基礎学、文学表現学、芸術文化学	
人間科学部	人間科学科	行動学、社会学、教育学、グローバル人間学	
外国語学部	外国語学科	中国語、朝鮮語、モンゴル語、インドネシア語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、ビルマ語、ヒンディー語、ウルドゥー語、アラビア語、ペルシア語、トルコ語、スワヒリ語、ロシア語、ハンガリー語、デンマーク語、スウェーデン語、ドイツ語、英語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、日本語	
法学部	法学科	公法学、私法学、国際関係法学、基礎法学、政治学	
	国際公共政策学科	グローバル法学、グローバルガバナンス、グローバルエコノミー	
経済学部	経済・経営学科	理論経済、経済政策、経済史・経営史、日本経済、企業経済・会計、マネジメント・サイエンス、経営情報	
理学部	数学科	数学	
	物理学科	物理学、宇宙地球科学	
	化学科	化学、高分子学	
	生物科学科	生物科学	
医学部	医学科	機能形態学、情報生理学、情報薬理学、病態情報内科学、生化学・分子生物学、遺伝医学、分子制御内科学、加齢医学、微生物学、病理病態学、分子病態内科学、皮膚科学、生体情報医学、神経機能医学、小児発達医学、生体機能調節医学、機能制御外科学、病態制御外科学、器官制御外科学、神経機能制御外科学、感覚器外科学、社会環境医学、法医学	動物実験施設
	保健学科	基礎看護学、母性・小児看護学、成人・老人看護学、地域看護学、医用物理学、医用工学、基礎生体情報学、病態生体情報学	
歯学部	歯学科	口腔形態情報学、口腔機能生理学、口腔分子生化学、口腔分子薬理学、口腔病理病態学、口腔微生物学、口腔医用工学、口腔予防保健学、口腔感染免疫治療学、口腔機能再建補綴学、口腔病態外科学、顎顔面発育制御学、小児歯科保健学、顎口腔麻酔学、顎口腔放射線学	歯科技工士学校
薬学部	薬学科	医療・生命薬学	
	薬科学科	分子・有機科学、生命・情報薬学	
工学部	応用自然科学科	応用化学、応用生物工学、精密科学、応用物理学	
	応用理工学科	機械工学、マテリアル生産科学	
	電子情報工学科	電気電子工学、情報通信工学	
	環境・エネルギー工学科	環境・エネルギー工学	
	地球総合工学科	船舶海洋工学、社会基盤工学、建築工学	
基礎工学部	電子物理科学科	エレクトロニクス、物性物理学	
	化学応用科学科	合成化学、化学工学	
	システム科学科	機械科学、電子システム学、生物工学	
	情報科学科	計算機科学、ソフトウェア科学、数理科学	

■ 附置研究所

研究所名	研究部門数	設置目的及び研究部門名	附属施設
微生物病研究所	3	微生物病、免疫、がん及び特定の難治疾患に関する基礎及びその応用研究を行う事を目的とする。 ★感染機構、★生体防御、★環境応答	感染動物実験施設 感染症DNAチップ開発センター 難治感染症対策研究センター 遺伝情報実験センター 感染症国際研究センター 生体応答遺伝子解析センター
産業科学研究所	5	産業に必要な先端的な事項で材料、情報及び生体に関するものの総合研究を目的とする。 ★第1研究部門(情報・量子科学系)、★第2研究部門(材料・ビーム科学系)、★第3研究部門(生体・分子科学系)、★新産業創成、★特別プロジェクト	産業科学ナノテクノロジーセンター 総合解析センター 量子ビーム科学研究施設 産業科学連携教育推進センター 国際共同研究センター
蛋白質研究所	4	生命の基礎物質としての蛋白質の本質を解明する研究を深化させることを主な目的とする。 ★蛋白質化学、★蛋白質構造生物学、★蛋白質高次機能学、★蛋白質国際統合(客員部門)	プロテオミクス総合研究センター
社会経済研究所	3	現代の経済問題を理論的、実証的に研究することを目的とする。 ★理論経済学、★実証経済学、★政策研究	行動経済学研究センター
接合科学研究所	3	循環型社会に適合した新しいコンセプトによる溶接・接合の学問体系を構築し、その理論の生産設計・製作への適用、溶接・接合構造物の保持・延命に関する科学技術の確立を目的とする。 ★加工システム、★接合機構、★機能評価	スマートプロセス研究センター

★印は研究部門名

■ 全国共同利用施設

施設名	設置目的・[部門名]
核物理研究センター	原子核物理学の基礎研究を行うとともに、全国共同利用施設として全国の大学その他の研究機関の研究者の共同利用に供することを目的とする。 [核物理実験研究部門、核物理理論研究部門、加速器研究部門、安全衛生管理室、放射線管理室、研究企画室]
サイバーメディアセンター	全国共同利用施設として、情報処理技術基盤の整備、提供及び研究開発、情報基盤に支えられた高度な教育の実践並びに知的資源の電子的管理及び提供を行うことを目的とする。 [情報メディア教育研究部門、マルチメディア言語教育研究部門、大規模計算科学研究部門、コンピュータ実験科学研究部門、] [サイバーコミュニティ研究部門、先端ネットワーク環境研究部門、応用情報システム研究部門]
レーザーエネルギー学研究所	レーザーエネルギー学の基礎及び応用に関する研究、教育を推進するとともに、その施設を学内、他の大学又は研究機関等の研究者の共同利用に供することを目的とする。 [パワーフォトンクス研究部門、レーザー核融合学研究部門、高エネルギー密度科学研究部門、レーザーテラヘルツ研究部門] [光・量子放射学研究部門]

共同利用・共同研究拠点

大学に附置される研究所・研究施設のうち全国の関連研究者が共同利用し共同研究を行うものとして我が国の学術の発展に特に資するものについて、文部科学大臣が大学からの申請に基づき、「共同利用・共同研究拠点」として認定する制度が平成20年7月に創設されました。本学では、上記の5つの附置研究所及び3つの全国共同利用施設が共同利用・共同研究拠点として認定されています。

教育関係共同利用拠点

多様化する社会と学生のニーズに応えつつ質の高い教育を提供していくために、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進するものとして、大学教育全体として多様かつ高度な教育を展開していくものについて、文部科学大臣が大学からの申請に基づき、「教育関係共同利用拠点」として認定する制度が平成21年9月に創設されました。本学では日本語日本文化研究センターが教育関係共同利用拠点として認定されています。

学内共同教育研究施設

施設名	設置目的・[部門名]
低温センター	ヘリウム液化装置を含む学内共同利用の低温施設を整備してこれを管理運営し、学内各部署研究者の共同利用に供するとともに、学内の低温施設の整備及び運営を円滑にするため、センターを利用する部署の連絡調整を図ることを目的とする。
超高压電子顕微鏡センター	超高压電子顕微鏡及びその関連設備を整備運用して、超高压電子顕微鏡による応用研究及びその周辺技術の開発を共同的に推進することを目的とする。
ラジオアイソトープ総合センター	本学における放射性同位元素等の安全管理に必要な共通業務を行うとともに、その施設を本学の教員その他の者の共同利用に供し、もって放射性同位元素等の使用に係る教育研究の進展に資することを目的とする。
環境安全研究管理センター	環境保全及び安全管理に関する研究及び教育を行うとともに、環境保全及び安全管理対策を立案し、及び実施を行うことを目的とする。
国際教育交流センター	国際教育及び国際交流に関する企画・運営に参画するとともに、国際教育及び国際交流の実践並びにこれらに関連するテーマに係る調査及び研究を通じて本学の国際化を推進することを目的とする。 [調査・企画チーム、日本語教育研究チーム、交流アドバイジング研究チーム、短期プログラム開発研究チーム、サポートオフィス]
生物学国際交流センター	生物学の基礎と応用に関する研究を行うとともに、これに関連する領域について諸外国との学術交流を推進することを目的とする。
極限量子科学研究センター	学内外の教育研究組織及び産業界と連携し、極限量子科学に関する基礎及び応用の研究を行うとともに、先端科学技術の融合を図ることを目的とする。 [量子基礎科学大部門、先端科学技術融合大部門]
太陽エネルギー化学研究センター	太陽エネルギーによる化学的な変換を研究するとともに、新しい太陽エネルギーの利用技術の開発を推進することを目的とする。
総合学術博物館	学術標本資料の収蔵、展示、公開及び教育研究の支援を行うとともに、次に掲げる調査研究及び業務を行う。 (1) 学術標本資料の収集及びその活用に関すること。(2) 学術標本資料の解析及びその情報化に関すること。 [研究・教育部(資料基礎研究系、資料先端研究系、資料情報研究系)、資料部]
大学教育実践センター	全学共通教育の実施に関する企画及び運営を行うとともに、大学教育に関する実践的研究を行い、大学教育の改善及び社会貢献機能の強化を図ることを目的とする。 [教育実践研究部(カリキュラム開発部門、FD推進部門、高等教育研究開発部門、運動健康支援部門、キャリア教育支援部門)、共通教育実践部(基礎教育部門、教養教育部門、国際教育部門、カリキュラム企画部門)、ガイダンス室]
保健センター	保健管理に関する専門的業務及び保健管理についての専門的調査、研究を行い、本学における学生及び職員の健康教育及び健康の保持、増進を図ることを目的とする。
臨床医工学融合研究教育センター	学内外の組織及び研究者と連携し、臨床医学の飛躍的発展のための臨床医工学・情報科学融合領域に関する各種研究プロジェクトを実施するとともに、医学・生命科学に精通した工学・情報科学者及び工学・情報科学に精通した医学者の養成を図ることを目的とする。 [予測医工学情報学研究部門、創成医工学情報学研究部門、橋渡し医工学情報学研究部門、教育部門、地域連携部門、産学連携部門]
コミュニケーションデザイン・センター	全学の大学院学生を主たる対象としたコミュニケーション教育及び高度教養教育並びにこれに関連する研究及び社会活動を行うことを目的とする。 [臨床部門、科学技術部門、アート部門、コミュニティ部門、コミュニケーションデザイン部門]
金融・保険教育研究センター	学内外の組織及び研究者と連携することにより、社会・制度的側面と数理・技術的側面の双方に精通した数理ファイナンス、金融経済学、金融工学及び保険科学分野の研究者及び実務家の養成を図るとともに、当該文理学際融合領域諸分野の研究交流を推進することを目的とする。
科学教育機器リノベーションセンター	大阪大学における工作関連機器、装置等を集中的に管理運営して、本学の教員その他の者の共同利用に供するとともに、研究又は教育に必要な機器、装置等の全学的な有効活用を促進するための業務を行うことにより、これらの再利用及び共同利用の促進を図り、もって教育研究環境の計画的かつ効率的な整備充実に資することを目的とする。
グローバルコラボレーションセンター	大阪大学による国際貢献の発展を目指して、国際協力と共生社会に関する研究を推進し、真の国際性を備えた人材の養成のための教育を行うとともに、その成果等に基づく社会活動を実践することを目的とする。 [教育開発部門、研究推進部門、実践支援部門、プロセス評価室、海外体験型教育企画オフィス]
世界言語研究センター	世界の言語と言語を基底とする世界の文化社会について研究を行い、その成果を大阪大学全体の教育研究に活用するとともに、社会のニーズに応える教育研究プログラムとして展開することを目的とする。 [アジア言語文化圏研究部門I、アジア言語文化圏研究部門II、アジア言語文化圏研究部門III、中東・アフリカ言語文化圏研究部門、ヨーロッパ・アメリカ言語文化圏研究部門I、ヨーロッパ・アメリカ言語文化圏研究部門II]
日本語日本文化教育センター(教育関係共同利用拠点)	外国人留学生等に対する日本語及び日本文化等の教育並びにこれに必要な調査研究を実施するとともに、国際的な教育連携を図り、世界の日本語日本文化教育の充実発展に寄与することを目的とする。

施設名	設置目的・[部門名]
環境イノベーションデザインセンター	学内外の組織及び研究者と連携することにより、多様な研究成果を環境・エネルギー分野において戦略的に融合させ、持続可能な社会の実現に向けた研究を推進するとともに、環境イノベーションを主導できる人材の育成を図ることを目的とする。 [環境イノベーションデザイン企画部門、環境イノベーション人材育成部門、低炭素キャンパス実践部門、地域・国際環境交流部門]
ナノサイエンスデザイン教育研究センター	学内外の組織及び研究者と連携し、ナノサイエンス・ナノテクノロジー分野の飛躍的発展のために理工系の横断・連携・融合領域に関する各種教育研究プログラムを企画し、及び実施するとともに、ナノサイエンス・ナノテクノロジー分野に精通した理工系の研究者及び技術者の人材育成を図ることを目的とする。 [学際教育デザインコーディネーション部門、学際融合リサーチトレーニングデザイン部門、社会連携デザイン部門、グローバルネットワークデザイン部門、計算機マテリアルデザインコア部門、物質・分析・機能デザインコア部門]
知的財産センター	全学的な知的財産教育を推進することにより、知的財産を戦略的に活用し発展させることのできる知的財産法分野の人材を養成するとともに、知的財産に関する教育・研究基盤システムを構築し、もって知的財産教育の拡充及び産学連携の推進を図ることを目的とする。 [パテント部門、デザイン部門、ブランド部門、ノウハウ部門、コピーライト部門、ブランニング部門]

■ 免疫学フロンティア研究センター

世界トップレベルの「目に見える拠点形成」を目的とした、文部科学省の「世界トップレベル研究拠点プログラム」に採択され、平成19年10月に免疫学研究の第一人者である審良静男教授を拠点長として発足した組織です。免疫学とイメージング技術の融合を通して、免疫系を構成する個々の細胞の特性や相互作用を解析するとともに、免疫細胞動態の制御を基盤とした免疫操作技術を開発し、もって感染症、自己免疫疾患、アレルギー疾患、がんその他の重大な疾患に対する新たな免疫療法の確立を図ることを目的としています。

■ 脳情報通信融合研究センター

今後の新たな研究領域として重要となる脳情報通信の分野について、関係機関との連携・協力の一層の強化を図りつつ、世界トップクラスの叡智を結集し融合的に研究を推進することを目的として、平成23年6月に設置しました。

■ 学際融合教育研究センター

複眼的視野を有する指導的人材の養成を図るため、社会ニーズに基づく学際融合教育プログラムの開発、大学院高度副プログラム及び科目等履修生高度プログラムを中心とする学際融合教育の推進と支援、並びに副専攻教育制度の構築を図ることを目的として、平成21年4月に設置しました。このセンターは、平成18年4月に設置した学際融合教育研究プラットフォームを改組したものです。

■ バイオ関連多目的研究施設

蛋白質の総合的な研究およびバイオ関連研究活動を促進し、バイオ関連分野における先駆的かつ独創的な学術の発展に資するとともに社会に対して寄与することを目的として、平成18年4月に設置しました。

■ 安全衛生管理部

安全衛生管理部は、化学、生化学等の専門的知識を有する教員と事務系職員で構成される組織として、各部署、各研究室等の協力を得て、事故予防のための安全教育、安全巡視、事故情報の収集・分析等の活動を通じて、安全で快適な教育研究環境の実現を目指しています。(平成16年4月設置)

■ 環境・エネルギー管理部

環境・エネルギー管理部は、環境イノベーションデザインセンター及び施設部と相互に連携協力して、エネルギーの使用の合理化及び温室効果ガスの排出抑制を推進するとともに、エネルギーの統括的な管理を行うことを目的として、平成23年6月に設置しました。

■ 21世紀懐徳堂

大阪大学の社会学連携は、従来の産学連携とともに大阪大学の社会貢献活動の両輪をなす事業で、大学がもっている知識や文化的資源を広く市民社会に還元しつつ、市民社会と双方向的にコミュニケーションしていく活動です。21世紀懐徳堂は、大阪大学の社会学連携事業の情報を集約し、分かりやすく市民の皆様にご報告してだけでなく、市民の皆様を対象とするさまざまな文化事業を展開していきます。また、市民の皆様からご意見・ご要望を受け止め、大学のアクティビティへとつないでいく、コーディネーターの役割を果たすことを目的として、平成20年4月に設置しました。

■ 適塾記念センター

大阪大学の源流の一つであり、国の史跡・重要文化財である適塾の維持管理及び適塾関係者の業績の顕彰に努めるとともに、適塾に関する研究並びに大阪及びオランダの学術、文化に関連する研究の発展に寄与することを目的として、平成23年4月に設置しました。

大阪大学会館

創立80周年を機に、「阪大人の共通の思いを寄せる施設」、さらには、「大阪における学術の伝統を受け継ぐシンボル」とするため、これまで「イ号館」と呼ばれていた建物を、平成23年に「大阪大学会館」として整備しました。

なお、この建物は昭和3年(1928年)に旧制浪速高等学校の校舎として建てられ、平成16年(2004年)には、国の登録有形文化財建造物に指定されております。

共用施設

講堂(462席)／アセンブリーホール(328㎡)／
会議室(24席)／セミナー室1(40席)／セミナー室2(16席)／
国際ラウンジ／来賓室



建築面積 1,276㎡
延面積 4,237㎡ 地上5階建て

中之島センター

創立70周年記念事業として産業界や阪大卒業生・教職員の寄附をもとに建設したもので、大学の知的財産を社会に還元し、社会貢献をしようという中之島センターと目的を同じくする文部科学省の「キャンパス・イノベーションセンター」との合築の形で平成16年4月に開設しました。

中之島センターの主な機能

教育・研究機能に対する事業

・ 高度職業人講座 ・ 昼夜開講制大学院

社会への情報発信機能に対する事業

・ コンサルタント、技術移転事業 ・ 海外向け教育 ・ 研究情報発信

社会との交流機能に対する事業

・ 一般市民向け講座、文化・学術講演会やシンポジウム ・ 同窓会へのサービス



敷地面積 1,000㎡
建設面積 大阪大学中之島センター 4,000㎡
キャンパス・イノベーションセンター 4,000㎡
地上10階、地下2階建て

海外拠点

平成16年4月にサンフランシスコ(アメリカ合衆国)、平成17年4月にグローニンゲン(オランダ王国)、平成18年4月にバンコク(タイ王国)、そして平成22年2月に上海(中華人民共和国)に全部局の国際交流における諸活動をサポートするための海外拠点を設置しました。

サンフランシスコ 教育研究センター(米国)

《所在地》 100 Montgomery St., Suite 1270,
San Francisco, CA 94104, U.S.A.

《Phone》 +1-415-296-8561

《Fax》 +1-415-296-8676

《URL》 <http://www.osaka-u-sf.org>



グローニンゲン 教育研究センター(オランダ)

《所在地》 Zernikelaan 6, 9747 AA, Groningen,
The Netherlands

《Phone》 +31-50-363-8865

《Fax》 +31-50-363-8866

《URL》 <http://www.osaka-u-groningen.org>



バンコク 教育研究センター(タイ)

《所在地》 159 Serm-Mit Tower, 10th Floor, Room C, Sukhumvit (21)
Rd., Klongtoey-Nua, Wattana, Bangkok 10110, Thailand

《Phone》 +66-2-661-7584

《Fax》 +66-2-661-7585

《URL》 <http://www.osaka-u-bangkok.org>



上海 教育研究センター(中国)

《所在地》 Room D, 22F Sun Tong Infoport Plaza,
No.55, Huai Hai West Road,
Shanghai City 200030, China

《Phone》 +86-21-6115-2001

《Fax》 +86-21-6115-2003

《URL》 <http://www.shanghai-center.osaka-u.ac.jp>



寄附講座・寄附研究部門設置状況

(平成23年5月1日現在)

部 局 名	講座・研究部門の名称	設置期間	寄附総額 (百万円)	寄 附 者
医学系研究科	癌ワクチン療法学寄附講座	H14.12~H17.11	150	住友製薬株式会社
		(延長期間)H17.12~H20.11	90	株式会社エフ・アール・シー・ジャパン 株式会社ゼクス
		(延長期間)H20.12~H23.11	105	株式会社エフ・アール・シー・ジャパン 株式会社ポネール
	臨床遺伝子治療学(第一製薬)寄附講座	H14.12~H19.11	250	第一製薬株式会社
	臨床遺伝子治療学(第一三共)寄附講座	(延長期間)H19.12~H24.11	250	第一三共株式会社
	樹状細胞制御治療学寄附講座	H15.6~H20.5	200	シェリング・プラウ株式会社
		(延長期間)H20.6~H23.5	120	
	視覚情報制御学(トプコン)寄附講座	H16.5~H21.3	150	株式会社トプコン
		(延長期間)H21.4~H24.3	105	
	先端移植基盤医療学寄附講座	H17.1~H21.12	250	ノバルティスファーマ株式会社
		(延長期間)H22.1~H26.12	212	ノバルティスファーマ株式会社 アステラス製薬株式会社 日本化薬株式会社
	生体機能補完医学寄附講座	H17.1~H19.12	150	株式会社アミノアップ化学
		(延長期間)H20.1~H21.12	100	
		(延長期間)H22.1~H26.12	250	
	漢方医学(ツムラ)寄附講座	H17.4~H20.3	150	株式会社ツムラ
		(延長期間)H20.4~H23.3	150	
		(延長期間)H23.4~H26.3	105	
	皮膚・毛髪再生医学寄附講座	H18.4~H23.3	200	株式会社ユニヘアー
		(延長期間)H23.4~H26.3	120	
	運動器バイオマテリアル学 (ジョンソン・エンド・ジョンソン)寄附講座	H18.10~H21.9	120	ジョンソン・エンド・ジョンソン 株式会社メディカルカンパニー
		(延長期間)H21.10~H24.9	125	ジョンソン・エンド・ジョンソン 株式会社メディカルカンパニー バイオメットジャパン株式会社
	緩和医療学寄附講座	H18.10~H21.9	105	ヤンセンファーマ株式会社
	(延長期間)H21.10~H23.9	70		
	美容医療学寄附講座	H19.4~H22.3	90	常盤薬品工業株式会社
		(延長期間)H22.4~H25.3	105	
	疼痛医学寄附講座	H19.4~H22.3	90	小財家興産有限会社
		(延長期間)H22.4~H24.3	70	
	先進心血管治療学寄附講座	H19.4~H22.3	300	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
		(延長期間)H22.4~H25.3	300	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 テルモ株式会社
	癌幹細胞制御学寄附講座	H19.4~H22.3	90	アーク不動産株式会社
(延長期間)H22.4~H25.3		75	アーク不動産株式会社 アックス不動産株式会社	
医療経済・経営学(アストラゼネカ)寄附講座	H19.4~H22.3	45	アストラゼネカ株式会社	
医療経済・経営学寄附講座	(延長期間)H22.4~H25.3	60	医療法人 錦秀会	
運動器医工学治療学寄附講座	H20.10~H25.9	200	セラムテック・イー・ジー	
分子精神神経学(大日本住友製薬)寄附講座	H20.10~H23.9	340	大日本住友製薬株式会社	
医薬分子イメージング学寄附講座	H21.10~H26.9	175	塩野義製薬株式会社	
医療経済産業政策学寄附講座	H22.3~H25.2	105.03	富士フィルム株式会社 N T N 株式会社 アポットジャパン株式会社 シーメンス旭メディテック株式会社 ベックマン・コールター株式会社 旭化成クラレメディカル株式会社 ニッポ株式会社 東レ・メディカル株式会社	
乳房再生医学寄附講座	H22.4~H25.3	105	栄泉商事株式会社 PRSS, Japan株式会社 富士フィルムメディカル株式会社 株式会社ユーステック	
心血管再生医学寄附講座	H22.9~H25.8	150	塩野義製薬株式会社	
再生誘導医学寄附講座	H22.10~H25.9	105	塩野義製薬株式会社	
代謝血管学寄附講座	H23.4~H27.3	160	興和株式会社	
消化器癌先進化学療法開発学寄附講座	H23.4~H26.3	150	株式会社ヤクルト本社 中外製薬株式会社	
生命機能研究科	免疫機能統御学(中外製薬)寄附講座	H20.9~H23.8	300	中外製薬株式会社
連合小児発達学研究科	健康発達医学寄附講座	H22.4~H27.3	200	バイエル薬品株式会社
微生物病研究所	デングワクチン(阪大微生物病研究会)寄附研究部門	H23.4~H28.3	250	財団法人阪大微生物病研究会
金融・保険教育研究センター	デリバティブ取引とリスクマネジメント(大阪証券取引所)寄附研究部門	H19.6~H22.5	100	株式会社大阪証券取引所
(延長期間)H22.6~H24.5	-			
核物理研究センター	宇宙核物理学寄附研究部門	H19.10~H24.9	120	鈴木 昭 弘
免疫学フロンティア研究センター	免疫機能統御学(岸本基金)寄附研究部門	H23.4~H28.3	500	岸 本 忠 三

※寄附講座・寄附研究部門…企業等民間からの奨学寄附金を財源とする時限付きの講座・研究部門

共同研究講座・共同研究部門設置状況

(平成23年5月1日現在)

共同研究講座・共同研究部門設置状況

部局名	講座・研究部門の名称	設置期間
医学系研究科 (保健学専攻)	疾患分子情報解析学(和光純薬工業)共同研究講座	H20.4 ~ H25.3
	癌免疫学(大塚製薬)共同研究講座	H21.7 ~ H26.6
	ロボティクス&デザイン看工融合(パナソニック)共同研究講座	H22.4 ~ H25.3
工学研究科	ダイキン(フッ素化学)共同研究講座	H18.6 ~ H24.3
	大阪大学コマツ共同研究講座(建機等イノベーション講座)	H18.7 ~ H24.3
	マイクロ波化学共同研究講座	H18.7 ~ H24.3
	大阪大学-住友金属(鉄鋼元素循環工学)共同研究講座	H19.5 ~ H27.3
	大阪大学 日新製鋼(鉄鋼表面フロンティア)共同研究講座	H19.6 ~ H25.3
	三井造船(プラズマ応用工学)共同研究講座	H19.7 ~ H24.3
	新日鐵(溶接・接合)共同研究講座	H19.10 ~ H25.9
	三菱電機・生産コンバーシング・テクノロジー共同研究講座	H20.4 ~ H26.3
	セキュアデザイン(ナノダ)共同研究講座	H22.4 ~ H24.3
	パナソニック(ディスプレイ材料)共同研究講座	H20.6 ~ H24.3
	溶接保全共同研究講座	H20.10 ~ H23.9
	三井造船・船舶ハイブリッド推進システム共同研究講座	H21.10 ~ H25.3
	H i t z バイオマス開発共同研究講座	H22.1 ~ H24.3
	大阪ガス(エクセルギーデザイン)共同研究講座	H22.4 ~ H25.3
	ネオス(分離濃縮システム)共同研究講座	H22.7 ~ H25.6
	創・蓄・省エネデバイス生産技術共同研究講座	H23.4 ~ H26.3
	接合科学研究所	東洋炭素(先進カーボンデザイン)共同研究部門
富士電機パワーデバイス・スマート接合共同研究部門		H22.7 ~ H24.6
日立造船先進溶接技術共同研究部門		H23.1 ~ H25.3
超高圧電子顕微鏡センター	電子光学基礎研究共同研究部門	H22.7 ~ H24.6
サイバーメディアセンター	ドコモ(コミュニケーション構造解析)共同研究部門	H21.10 ~ H24.3
産学連携本部	クリングルファーマ再生創薬共同研究部門	H19.7 ~ H25.3
	ピアス(皮膚再生技術)共同研究部門	H21.4 ~ H24.3
	脳神経制御外科学(帝人ファーマ)共同研究部門	H22.7 ~ H25.3

※共同研究講座・共同研究部門…企業等からの研究経費等を活用して設置運用される講座・研究部門



テクノアライアンス棟



大阪大学会館

附属図書館

蔵書数

(平成23年5月1日現在)

区分	和・洋	総合図書館	生命科学図書館	理工学図書館	外国学図書館	計
総記	和	72,244	3,412	5,828	15,648	97,132
	洋	29,413	2,362	5,454	13,420	50,649
哲学	和	107,660	1,118	2,946	20,346	132,070
	洋	103,585	523	917	17,122	122,147
歴史	和	194,750	1,310	4,189	39,772	240,021
	洋	79,326	111	906	35,008	115,351
社会科学	和	406,031	2,895	12,344	81,904	503,174
	洋	360,141	333	4,422	70,365	435,261
自然科学	和	134,070	125,013	75,818	10,053	344,954
	洋	264,926	324,554	136,602	8,602	734,684
技術	和	50,230	2,881	108,033	5,637	166,781
	洋	57,205	1,035	109,568	4,575	172,383
産業	和	31,138	502	4,873	5,992	42,505
	洋	13,431	220	21,700	5,201	40,552
芸術	和	45,100	557	3,153	10,714	59,524
	洋	49,327	108	1,649	8,814	59,898
言語	和	56,189	1,309	2,996	64,097	124,591
	洋	58,504	637	1,874	53,818	114,833
文学	和	144,558	1,106	1,750	83,528	230,942
	洋	129,542	66	495	71,071	201,174
計	和	1,241,970	140,103	221,930	337,691	1,941,694
	洋	1,145,400	329,949	283,587	287,996	2,046,932
合	計	2,387,370	470,052	505,517	625,687	3,988,626

サービス状況 (平成22年度)	
入館者数	1,286,801人
貸出冊数	372,482冊
貸出人数	192,214人
文献複写件数	165,063件
図書館間相互利用	
現物貸借	
貸出冊数	8,617冊
借受冊数	8,625冊
文献複写	
受付件数	30,919件
依頼件数	8,711件

附属図書館一附属病院

附属病院

診療科・病床数

(平成23年5月1日現在)

名称	診療科	中央診療施設に置かれる部	病床数
医学部附属病院	内科系科 循環器内科、腎臓内科、消化器内科、内分泌・代謝内科、呼吸器内科、 免疫・アレルギー内科、血液・腫瘍内科、老年・高血圧内科、漢方医学科 外科系科 心臓血管外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、小児外科 感覚・皮膚・運動系科 眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、整形外科、皮膚科、形成外科 脳神経精神科 神経内科・脳卒中科、神経科・精神科、脳神経外科、麻酔科 女性・母子・泌尿生殖科 産科、婦人科、小児科、泌尿器科 放射線科 放射線診断科、放射線治療科、核医学診療科 歯科	臨床検査部、手術部、放射線部、総合周産期母子医療センター、 材料部、集中治療部、病理部、リハビリテーション部、輸血部、 総合診療部、医療情報部、高度救命救急センター、未来医療セ ンター、感染制御部、中央クオリティマネジメント部、サブライ センター、MEサービス部、臨床試験部、血液浄化部、保健医療 福祉ネットワーク部、卒後教育開発センター、移植医療部、栄 養マネジメント部、遺伝子診療部、看護部キャリア開発センタ ー、脳卒中センター、前立腺センター、化学療法部、睡眠医療 センター、内視鏡センター、疼痛医療センター、生殖医療セン ター、超音波検査センター、ハートセンター、小児医療センタ ー、オンコロジーセンター、放射線治療部	1,076
歯学部附属病院	歯疾制御系科 保存科、口腔治療・歯周科、予防歯科、小児歯科 咬合・咀嚼障害系科 口腔補綴科、咀嚼補綴科、矯正科 口顎病態系科 口腔外科1(制御系)、口腔外科2(修復系)、放射線科、歯科麻酔科、 口腔内科、口腔小児科	検査部、顎口腔機能治療部、障害者歯科治療部、口腔総合 診療部	40

患者数

(平成22年度)

名称	入 院		外 来	
	延 患 者 数	1日平均患者数	延 患 者 数	1日平均患者数
医学部附属病院	339,097人	929.0人	613,354人	2524.1人
歯学部附属病院	12,113人	33.2人	211,121人	869.4人

職員数

(平成23年5月1日現在)

職員数

区 分	教 員							研究員 特任研究員	事務・技術・教務職員				医療職	合計	嘱託 職員等	非常勤 教員等	非常勤 職員
	教授	准教授	講師	助教	助手	各種講師	小計		事務	技術	教務	小計					
本部事務機構	13 (6)	9 (4)	3 (1)	12 (7)			37		362(30)	42		404		441	12	78	241
附属図書館									50			50		50			84
文学研究科・文学部	56	22	5	18			101		18 (2)		2	20		121		17	30
人間科学研究科・人間科学部	42	23	4	30(11)			99	3	16 (3)			16		118		10	31
外国語学部									16	1		17		17			11
法学研究科・法学部	19	13	2	1	3		38		15			15		53	1	3	19
経済学研究科・経済学部	26	16	4	2	3		51		14			14		65	2	3	26
理学研究科・理学部	70	69 (3)	15 (1)	77 (3)	1		232	8	38 (1)	14		52		292	5	41	83
医学系研究科・医学部	97(19)	101(25)	55 (7)	307(71)	2		562	11	74(28)	20 (4)		94		667		151	327
医学部附属病院	3 (1)	9 (1)	14 (4)	37 (13)			63	3	122(12)	51(24)		173	1,107(50)	1,346	7	535	169
歯学研究科・歯学部	20	19 (1)	10	44		3	96		41 (5)			41	1	138	1		36
歯学部附属病院	2	3	17	12			34						70 (2)	104	1	168	23
薬学研究科・薬学部	17	12 (2)	1	26 (2)			56	4	14 (1)	1		15		75		9	22
工学研究科・工学部	157 (6)	145 (9)	21 (4)	169(25)			492	17	93(11)	37 (1)	1	131		640	8	117	211
基礎工学研究科・基礎工学部	61 (2)	48 (4)	10 (1)	80(12)	1		200	3	45 (2)	8		53		256	6	19	60
言語文化研究科	44	48 (7)	3	1			96		11			11		107	2	2	11
国際公共政策研究科	15	12		3	1		31							31		4	18
情報科学研究科	28	32 (1)		29 (5)			89	3	14 (3)	6 (3)		20		112		23	41
生命機能研究科	24 (3)	24 (4)	1 (1)	30 (6)			79	6	15 (4)			15		100		52	34
高等司法研究科	20	5					25							25		5	1
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究所	4 (1)	5 (1)	1	9 (1)			19							19		10	6
微生物病研究所	20 (4)	18 (6)	2 (2)	36 (10)			76	32	21 (5)	3 (1)	3	27		135	1	16	45
産業科学研究科	27 (3)	34 (1)	1 (1)	66(20)			128	14	23 (8)	13 (1)		36		178	2	49	59
蛋白質研究所	14	14 (3)		19			47	8	11	8 (1)		19		74		62	44
社会経済研究所	10 (1)	2 (1)	4	4 (2)	2		22	1	6			6		29		5	9
接合科学研究所	11	12 (3)	4 (1)	11 (4)			38		7	6 (1)		13		51		27	28
低温センター				2			2							2			2
超高压電子顕微鏡センター	1	4 (2)	1	1 (1)			7			2		2		9		8	4
ラジオアイソトープ総合センター	1	1					2			1		1		3			3
環境安全研究管理センター	1		1	1			3							3			2
国際教育交流センター	5	6 (1)	1	3 (3)			15		5 (5)			5		20		1	13
生物学国際交流センター	2			4			6		1			1		7		2	3
極限量子科学研究センター	3	2		5 (3)			10			2		2		12	1	6	3
太陽エネルギー化学研究センター	2	2		1 (1)			5			1		1		6		2	2
総合学術博物館	2	3		1			6							6			4
大学教育実践センター	12	6		2			20		14	1		15		35			26
保健センター	5	4		4			13		3			3	6	22	2	1	19
臨床医工学融合研究教育センター	2 (2)	6 (6)	3 (3)	2 (2)			13	2						15		2	3
コミュニケーションデザイン・センター	8 (1)	5 (3)	3 (3)				16	1	3			3		20		4	2
金融・保険教育研究センター			1 (1)	3 (3)			4							4		3	2
科学教育機器リノベーションセンター	1 (1)	1		1			3	3		11 (1)		11		17	1	1	2
グローバルコラボレーションセンター	1	9 (7)		3 (3)			13	1						14		4	
世界言語研究センター	24	48(24)	13 (6)	8 (8)			93		8			8		101		8	9
日本語日本文化教育センター	8	10					18							18			5
環境イノベーションデザインセンター		2 (2)					2							2		2	
ナノサイエンスデザイン教育研究センター		1 (1)	1 (1)	2 (2)			4							4		15	2
知的財産センター	2 (2)		3 (3)	1 (1)			6		1 (1)			1		7		2	
核物理研究センター	5 (1)	6		11 (5)			22		7	5		12		34		7	18
サイバーメディアセンター	7	9 (1)	4 (2)	9 (3)			29	1						30		4	2
レーザーエネルギー学研究中心	12 (1)	8		9 (1)			29	1	7	12 (1)		19		49		11	23
免疫学フロンティア研究センター	7 (6)	17(17)	1 (1)	13(13)			38	38	28(22)	36(36)		64		140		7	2
学際融合教育研究センター	2 (2)						2							2			
適塾記念センター		1					1							1		1	
文書館設置準備室			1				1							1	1		2
バイオ関連多目的研究施設										1 (1)		1		1			
大型教育研究プロジェクト支援室	1 (1)	1 (1)	2 (1)	4 (4)			8	2	1 (1)	3 (3)		4		14		1	13
合 計	914 (63)	847 (141)	212 (44)	1,113(245)	13	3	3,102	162	1,104(144)	285(78)		6,1395	1,184(52)	5,843	53	1,498	1,835

※派遣・休職・育休は含まない。

※海外拠点本部、安全衛生管理部、ハラスメント相談室、多様な人材活用推進本部、産学連携本部、教育・情報室、人事労務室、情報基盤本部、財務基盤整備本部、国際企画推進本部、学生支援ステーション、ウェブデザインユニット、インターナショナルカリッジについては本部事務機構に含む。

※文学研究科・総合学術博物館事務部については文学研究科・文学部、法学研究科・高等司法研究科事務部については法学研究科・法学部、経済学研究科・国際公共政策研究科事務部については経済学研究科・経済学部を含む。

※()は寄附講座教員、特任教職員(常勤)で内数。

※非常勤教員等は特任教員、特任研究員、医員、医員(臨床研修)。

※図書職員は事務に含む。

学生数

学部

(平成23年5月1日現在)

学部名	入学定員	現員
文学部	165	777 (426)
人間科学部	137 <10>	626 (337)
外国語学部※	580 <10>	3,173 (2,110)
法学部	250 <10>	1,127 (408)
経済学部	220 <10>	1,059 (215)
理学部	255	1,143 (227)
医学部	260 [10] <20>	1,325 (656)
歯学部	53	377 (166)
薬学部	80	407 (170)
工学部	820	3,740 (364)
基礎工学部	435	1,939 (174)
計	3,255 [10] <60>	15,693 (5,253)

※入学定員の[]内は2年次編入学定員、< >内は3年次編入学定員で外数
現員の()内は女子で内数
※旧大阪外国語大学の課程に所属する学生を含む

大学院

(平成23年5月1日現在)

研究科名	博士課程 (5年)			
	前期課程		後期課程	
	入学定員	現員	入学定員	現員
文学研究科	75	158 (94)	41	232 (103)
人間科学研究科	89	232 (142)	42	180 (96)
法学研究科	35	75 (37)	12	39 (9)
経済学研究科	83	185 (55)	25	95 (21)
理学研究科	266	606 (146)	126	261 (33)
医学系研究科※1	65	158 (99)	23	91 (59)
薬学研究科	—	3 (0)	※3 32	84 (21)
工学研究科	790	1,731 (216)	184	527 (79)
基礎工学研究科	267	612 (56)	70	169 (17)
言語文化研究科	67	188 (127)	28	149 (102)
国際公共政策研究科	35	96 (62)	21	83 (43)
情報科学研究科	123	278 (25)	43	107 (5)
言語社会研究科※2	—	—	—	14 (9)
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学 連合小児発達学研究所	—	—	※3 10	37 (24)
計	1,895	4,322 (1,059)	657	2,068 (621)

研究科名	修士課程 (2年)	
	入学定員	現員
文学研究科	19	49 (36)
薬学研究科	60	166 (54)
計	79	215 (90)

※1 医学系研究科 (保健学専攻)
※2 旧大阪外国語大学
※3 後期課程 (3年)のみ

研究科名	修士課程 (2年)		博士課程 (4年)	
	入学定員	現員	入学定員	現員
医学系研究科	20	58 (37)	172	688 (191)
歯学研究科	—	—	55	182 (73)
計	20	58 (37)	227	870 (264)

研究科名	博士課程 (5年一貫制)		研究科名	法科大学院の課程 (3年)	
	入学定員	現員		入学定員	現員
生命機能研究科	55	233 (54)	高等司法研究科	80	243 (65)
計	55	233 (54)	計	80	243 (65)

研究科名	博士前期、修士及び法科大学院の課程		博士後期及び博士課程	
	入学定員	現員	入学定員	現員
総計	2,074	4,838 (1,251)	939	3,171 (939)

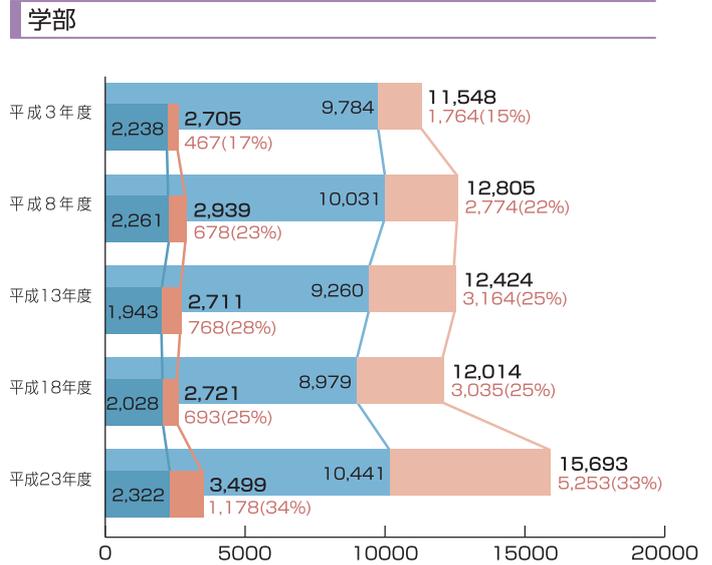
専修学校

(平成23年5月1日現在)

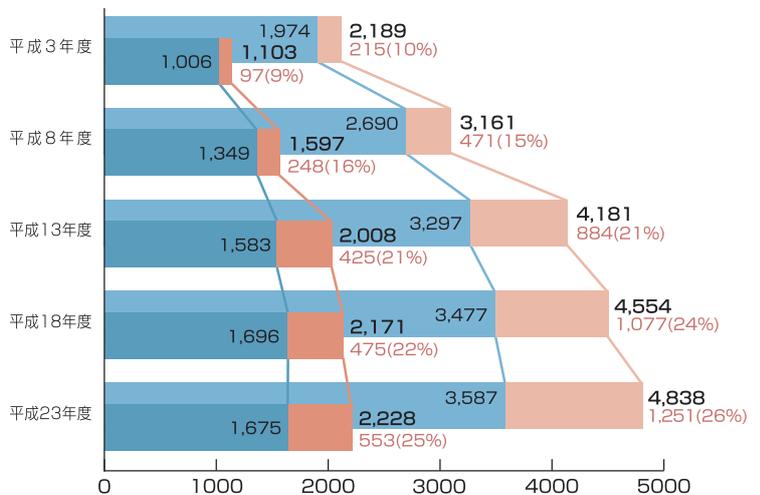
学校名	入学定員	現員
歯学部附属歯科技工士学校	20	43 (29)

過去21年間の学生数の推移

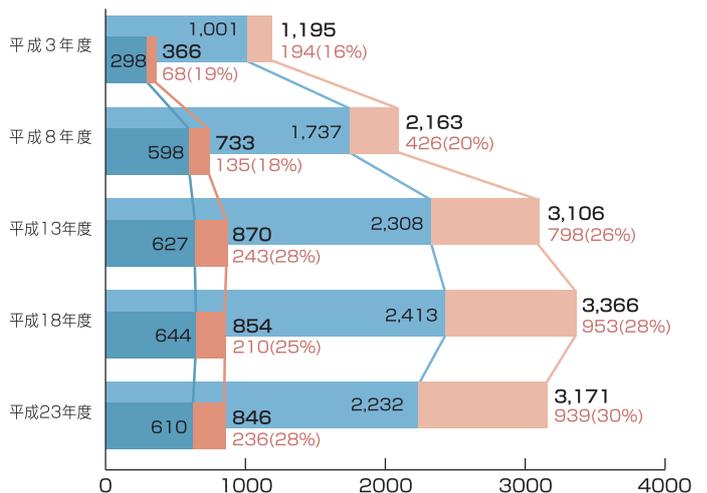
…全学男子 …全学女子 …1年次男子 …1年次女子



大学院 (博士前期、修士及び法科大学院の課程)



大学院 (博士後期及び博士課程)



入学者状況

学部志願者及び入学者数

(平成23年度4月入学)

学部名	文学部	人間科学部	外国語学部	法学部	経済学部	理学部	医学部	歯学部	薬学部	工学部	基礎工学部	計
入学定員	165	137	580	250	220	255	260	53	80	820	435	3,255
志願者	774	549	2,696	1,123	1,244	1,310	1,052	169	321	3,392	1,708	14,338
入学者	171	138	625	262	243	279	272	54	87	865	448	3,444 ⁽¹¹⁸³⁾

※入学者計上段の()に女子を内数で示す。

学部編入学志願者及び入学者数

(平成23年度4月入学)

学部名	文学部	人間科学部	外国語学部	法学部	経済学部	医学部医学科	医学部保健学科	工学部	基礎工学部	計
入学定員	若干名	10	10	10	10	10	20	若干名	若干名	70
志願者	6	68	19	81	65	173	49	146	89	696
入学者	1	14	7	11	6	10	9	46	17	121 ⁽³¹⁾

※入学者計上段の()に女子を内数で示す。

※医学部医学科は平成22年9月入学。

大学院研究科別志願者数及び入学者数

(平成23年度4月入学)

研究科名	博士前期課程			博士後期課程		
	入学定員	志願者	入学者	入学定員	志願者	入学者
文学研究科	94	171	92	41	59	39
人間科学研究科	89	237	97	42	69	46
法学研究科	35	100	36	12	13	6
経済学研究科	83	228	98	25	31	24
理学研究科	266	485	255	126	72	64
医学系研究科(保健学)	65	120	77	23	39	26
薬学研究科	-	-	-	32	22	20
工学研究科	790	1,060	825	184	121	107
基礎工学研究科	267	408	287	70	51	48
言語文化研究科	67	184	75	28	51	29
国際公共政策研究科	35	159	43	21	26	15
情報科学研究科	123	187	134	43	31	31
大阪大学金沢大学浜松医科大学 連合小児発達学研究所	-	-	-	10	21	12
計	1,914	3,339	2,019 ⁽⁴⁷⁰⁾	657	606	467 ⁽¹³³⁾

※入学者計上段の()に女子を内数で示す。

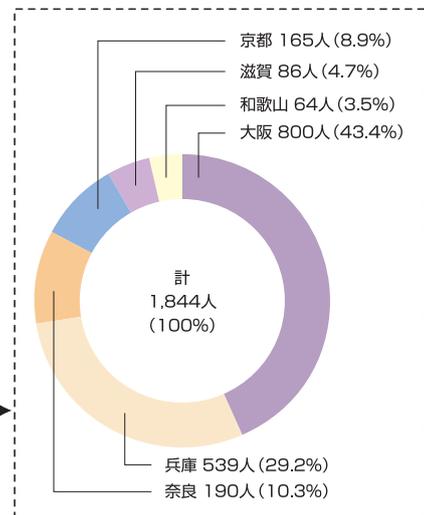
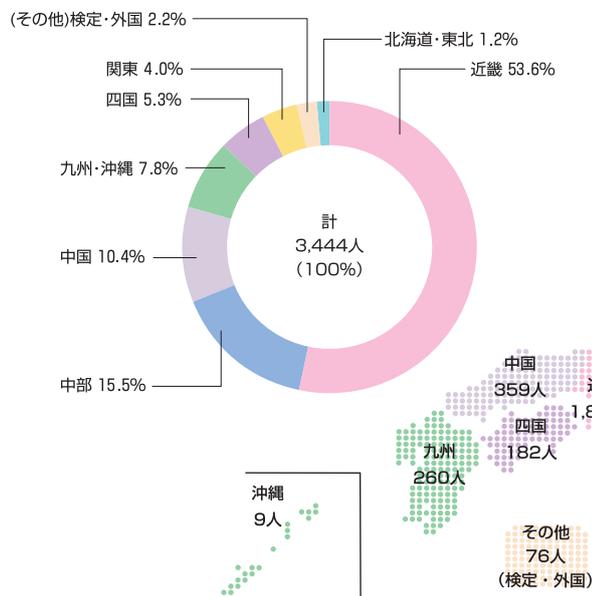
※文学研究科博士前期課程は文化動態論専攻(修士課程)を含む。

研究科名	修士課程			博士課程		
	入学定員	志願者	入学者	入学定員	志願者	入学者
医学系研究科	20	70	25	172	215	183
歯学研究科	-	-	-	55	58	50
薬学研究科	60	118	81	-	-	-
計	80	188	106 ⁽⁴⁵⁾	227	273	233 ⁽⁷⁰⁾

研究科名	博士課程(5年一貫制)		
	入学定員	志願者	入学者
生命機能研究科	55	93	51
計	55	93	51 ⁽⁹⁾

研究科名	法科大学院の課程(3年)		
	入学定員	志願者	入学者
高等司法研究科	80	720	86
計	80	720	86 ⁽²³⁾

出身高校所在地別入学者数(学部)



卒業生数・進路状況

(平成22年度)

区分 学部名	旧制	新制		平成22年度卒業生の卒業後の状況					
		平成22年度 卒業者	累計	進学 (大学院)	就職				その他 (臨床研修医 を含む)
					企業等	公務員	教員	計	
文学部	114	174	6,701	35	78	18	9	105	23
人間科学部	—	145	4,491	32	74	18	3	95	1
外国語学部(昼)	—	759	2,892	60	468	51	23	542	149
法学部	223	178	9,614	45	68	25	0	93	29
経済学部	233	239	11,201	22	170	24	0	194	22
理学部	1,119	194	10,359	163	13	1	4	18	11
医学部	2,489	286	8,328	53	110	11	3	124	109
歯学部	—	59	2,952	—	—	—	—	—	59
薬学部	—	56	4,374	51	1	0	0	1	4
工学部	4,598	849	40,276	743	75	15	4	94	9
基礎工学部	—	448	17,547	378	49	4	3	56	10
計	8,776	3,387	118,735	1,582 46.7%	1,106 32.7%	167 4.9%	49 1.4%	1,322 39.0%	426 12.6%
歯学部附属歯科技工士学校		13	876	0	0	0	0	0	0

学位授与者数

(平成22年度)

区分 研究科名	博士前期課程		博士後期課程					
	平成 22年度	累計	平成22年度			累計		
			課程	論文	計	課程	論文	計
文学研究科	85	2,418	23	12	35	461	301	762
人間科学研究科	74	1,320	15	3	18	279	114	393
法学研究科	41	778	1	2	3	88	42	130
経済学研究科	70	1,258	12	2	14	239	126	365
理学研究科	240	7,839	54	1	55	2,365	812	3,177
医学系研究科	102	1,497	145	18	163	3,806	3,455	7,261
歯学研究科	—	—	50	0	50	898	360	1,258
薬学研究科	98	2,600	26	0	26	640	652	1,292
工学研究科	786	24,152	122	9	131	3,625	2,900	6,525
基礎工学研究科	288	9,437	32	0	32	1,502	840	2,342
言語文化研究科	80	587	14	1	15	149	13	162
国際公共政策研究科	31	578	10	0	10	140	29	169
情報科学研究科	143	1,155	31	3	34	248	20	268
生命機能研究科	66	493	32	0	32	137	0	137
言語社会研究科※	7	192	8	0	8	50	0	50
計	2,111	54,304	575	51	626	14,627	9,664	24,291

※旧大阪外国語大学の課程

(平成22年度)

区分 研究科名	法務博士(専門職)	
	平成 22年度	累計
高等司法研究科	93	509

旧制学位授与者

文学博士	23
法学博士	6
経済学博士	29
理学博士	621
医学博士	3,553
工学博士	674
計	4,906

国際交流

外国人留学生数

国際交流

地域名・国名	外国語学部		文学研究科・文学部		人間科学研究科		法学研究科		経済学研究科		理学研究科・理学部		医学系研究科		歯学研究科・歯学部		薬学研究科・薬学部		工学研究科・工学部		基礎工学研究科		言語文化研究科		国際公共政策研究科		情報科学研究科		生命機能研究科		高等司法研究科		微生物病研究所		
	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	
	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計	国費	計
アジア計	68	0	76	12	61	9	72	5	136	35	91	32	88	21	8	3	22	3	419	138	118	44	119	31	45	7	33	11	11	4	1	0	1	0	
中近東	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	6	3	1	0	3	1	0	0	19	13	6	4	4	3	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	
アフリカ	0	0	0	0	1	0	0	0	4	4	0	0	5	3	0	0	2	1	11	8	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	
北米	1	0	1	0	5	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中南米	1	0	2	2	4	4	2	1	3	3	4	4	4	4	0	0	0	0	10	9	5	2	1	0	2	2	0	0	2	2	0	0	0	0	
ヨーロッパ	18	3	25	10	16	9	5	2	6	3	4	2	3	2	1	1	1	0	24	10	8	1	25	22	12	10	6	1	3	1	0	0	0	0	
ヨーロッパ計	18	3	25	10	16	9	5	2	6	3	4	2	3	2	1	1	1	0	24	10	8	1	25	22	12	10	6	1	3	1	0	0	0	0	
総計	90	3	113	27	96	25	83	9	154	47	109	42	101	30	12	5	25	4	485	178	143	53	151	58	63	20	41	14	18	8	1	0	1	0	

国際交流

交流協定締結大学一覧

大学間協定(87件)

(平成23年5月1日現在)

国名・地域名	相手大学等名	締結	
アメリカ合衆国	カリフォルニア大学	2002	
	ウェズリアンカレッジ	2001	
	テキサス A & M 大学	2001	
	ナザレスカレッジローチェスター校	2001	
	ワシントン大学	1996	
	コーネル大学	1989	
インドネシア共和国	バンドン工科大学	2007	
オーストラリア	クィーンズランド大学	2010	
	モナシユ大学	1996	
	オーストラリア国立大学	1995	
オーストリア	ウィーン大学	2009	
オランダ王国	グローニンゲン大学	2002	
	デルフト工科大学	1998	
カナダ	日加戦略的留学生交流促進プログラム日本コンソーシアム	2006	
	ブリティッシュ・コロンビア大学	2000	
	マックマスター大学	1997	
	ケベック州大学学長協議会	1996	
	マギル大学	1996	
スイス連邦	スイス連邦工科大学ローザンヌ校	2004	
スウェーデン王国	イエーテボリ大学	2007	
	カロリンスカ大学	2001	
	スウェーデン王立工科大学(KTH)	2001	
スペイン	バリアドリード大学	2007	
	マドリッド自治大学	2003	
タイ王国	チェンマイ大学	2007	
	カセサート大学	2006	
	タマサート大学	2006	
	モンクット王トンプリ工科大学	2006	
	タイ王国保健省医科学局	2005	
	チュラーロンコーン大学	1988	
	マヒドン大学	1997	
	昌原大 学 校	2009	
大韓民国	中央大 学 校	2009	
	漢陽大 学 校	2008	
	忠南大 学 校	2006	
	慶尚大 学 校	2005	
	ソウル大 学 校	2000	
	延世大 学 校	1998	
	全南大 学 校	1997	
	釜山大 学 校	1995	
	台湾	国立交通大 学	2011
		国立清華大 学	2008
国立台湾大 学		2008	
国立成功大 学		2006	

国名・地域名	相手大学等名	締結
中華人民共和国	同 濟 大 学	2010
	北 京 師 範 大 学	2010
	香 港 中 文 大 学	2010
	清 華 大 学	2004
	南 京 大 学	2003
	浙 江 大 学	2002
	復 旦 大 学	2001
	北 京 大 学	2001
	武 漢 大 学	1996
	西 安 交 通 大 学	1995
	上 海 交 通 大 学	1994
	デンマーク王国	コペンハーゲン大学
ドイツ連邦共和国	ハイデルベルク大学	2010
	ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学フランクフルト・アム・メイン	2010
	ルール・ボーフム大学	2010
	ビーレフェルト大学	2010
	アウクスブルク大学	2009
	エアランゲン・ニュルンベルク・フリードリヒ・アレクサンダー大 学	2008
	ア - ヘン工科大学	2005
	ミュンヘン工科大学	1996
ブラジル	ミュンヘンルートヴィヒ・マクシミリアン大学	1996
フランス共和国	サンパウロ大学	2009
	パリ国立高等化学学院	2008
	ピエール・マリイ・キュリー大学	2005
	フランス国立科学研究センター	2005
	日仏共同博士課程フランスコンソーシアム	2002
	ストラスブール大学	2000
フィリピン共和国	グルノーブル大学連合	2000
	アテネオ・デ・マニラ大学	2007
	フィリピン国立大学	2007
フィンランド共和国	デ・ラ・サール大学	2006
	オーボアカデミー大学	1997
ベトナム社会主義共和国	ホーチミン市国家大学	2007
ベルギー王国	ハノイ国家大学	2002
メキシコ合衆国	ローマ教皇庁立ペルー・カトリック大学	2007
モンゴル国	ルーヴァンカトリック大学(UCL)	1996
	メキシコ国立自治大学	2007
連合王国(英国)	モンゴル国立大学	2000
	シェフイーールド大学	2010
	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン	2004
ロシア連邦	ノッティンガム大学	1997
	サンクトペテルブルク大学	2009
ドイツ、スウェーデン、オランダ	ICH-ECP日本政府と欧州連合(EU)の学生相互派遣プログラム	2009

学生交流のみ

部局間協定(358件)

(平成23年5月1日現在)

国名・地域名	相手大学等名	対応部局	締結
アメリカ合衆国	モントレーインスティテュート (国際政策・管理大学院)	国際公共政策研究科	2011
	ウースター・ポリテクニク・インスティテュート (コンピュータ科学科および学際的国際研究部)	基礎工学研究科・基礎工学部・情報科学研究科サイバーメディアセンター	2010
	ヒューストン大学 (自然科学数学部)	理学研究科・理学部	2009
	コロラド州立大学	工学研究科・工学部	2009
	アリゾナ大学	薬学研究科・薬学部	2008
	システムバイオロジー研究所	免疫学フロンティア研究センター	2008
	カリフォルニア工科大学	免疫学フロンティア研究センター	2008
	カリフォルニア大学サンフランシスコ校	免疫学フロンティア研究センター	2008
	スタンフォード大学	免疫学フロンティア研究センター	2008
	ニューヨーク大学 (医学部)	免疫学フロンティア研究センター	2008
	ハーバード大学 (医学部)	免疫学フロンティア研究センター	2008
	米国国立衛生研究所 国立アレルギー・感染症研究所	免疫学フロンティア研究センター	2008
	サウスカロライナ大学 (工学部)	基礎工学研究科・基礎工学部	2008
	ジョージア大学	外国語学部・言語文化研究科	2007
	ジョージア州立大学 (人文学部)	外国語学部・言語文化研究科	2007
	カリフォルニア大学バークレー校	言語文化研究科、日本語日本文化教育センター	2007
	カリフォルニア大学サンディエゴ校 (The California Institute for Telecommunications and Information Technology)	情報科学研究科、サイバーメディアセンター	2007
	ヒューストン大学 (理学部)	工学研究科・工学部	2007
	ボストン大学 (理学部)	理学研究科・理学部	2006
	ピッツバーグ大学 (医学部)	医学系研究科	2006
	パシフィックノースウエスト国立研究所	産業科学研究科	2005
	南イリノイ大学カーボンデル校 (経済学部)	社会経済研究所	2005
	メリーランド大学カレッジパーク校	産業科学研究科	2003
	バーデュー大学 (工学部)	工学研究科・工学部	2000
	ウィスコンシン大学ロー・スクール	法学研究科・法学部	1999
	米国商務省海洋気象局国立雷嵐研究所	工学研究科・工学部	1998
	カリフォルニア州立大学サンディエゴ校 (生体構造研究センター)	超高压電子顕微鏡センター	1998
	ニューヨーク州立大学バッファロー校 (歯学部)	歯学研究科・歯学部	1997
	フォーサイス歯学研究所	歯学研究科・歯学部	1997
	マサチューセッツ大学アマースト校 (理学部、工学部)	基礎工学研究科・基礎工学部、理学研究科・理学部	1996
	マハイオ州立大学 (産業溶接システム工学科)	接合科学研究所	1995
	中央フロリダ大学 (電子光学レーザー研究センター)	レーザー・エネルギー学研究センター	1994
	メリーランド大学ボルチモア校 (歯学部)	歯学研究科	1993
	ニュージャーシー州立大学ラトガース (人文・自然科学部、大学院教育学部)	人間科学研究科・人間科学部	1991
	ジョンズホプキンス大学 (経済学部)	経済学研究科・経済学部	1989
イリノイ大学 (核融合研究所)	レーザー・エネルギー学研究センター	1987	
メリーランド大学カレッジパーク校 (経済学部)	経済学研究科・経済学部	1985	
ロチェスター大学 (工学・応用科学部、レーザーエネルギー研究所、光学研究所)	工学研究科・工学部、レーザー・エネルギー学研究センター	1983	
ノースウエスタン大学 (工学部、応用科学部)	工学研究科・工学部	1982	
カリフォルニア大学バークレー校 (美術史学科)	文学研究科・文学部(美学科)	1982	
ピサ大学 (工学部航空工学科)	基礎工学研究科・基礎工学部	2009	
イタリア共和国	ナポリ東洋大学	言語文化研究科、日本語日本文化教育センター	2007
	リッソヴォリ整形外科研究所医用工学研究室	臨床医学工学融合研究教育センター	2007
	ペルージャ大学	理学研究科	2007
	聖アンナ高等大学 (国際工学研究科)	工学研究科	2007
イラン・イスラム共和国	ホローニヤ大学 (ベルティノイロ研究センター)	コミュニケーションデザインセンター	2006
	バドア大学 (工学部)	工学研究科・工学部	2001
	イスラーム大百科事典編纂所	外国語学部・世界言語研究センター	2007
	シーラーズ大学	外国語学部、言語文化研究科、世界言語研究センター	2007
インド	テヘラン大学	外国語学部・世界言語研究センター	2007
	文化研究所	外国語学部・世界言語研究センター	2007
	文書財産研究センター	外国語学部・世界言語研究センター	2007
	インド科学教育研究大学	免疫学フロンティア研究センター	2010
インドネシア共和国	アラガバ大学	理学研究科・理学部	2010
	タタ・インスティテュート (自然科学部)	理学研究科・理学部	2010
	インド工科大学デリー校 (産業科学研究科)	産業科学研究科	2009
	インド国立化学生物学研究所	蛋白質研究所	2009
ウクライナ	ブラズマ研究所	レーザー・エネルギー学研究センター	2006
	ボース研究所	核物理研究センター	2002
	ウダナヤ大学 (文学部、言語学研究科、文化研究科)	外国語学部、言語文化研究科、世界言語研究センター	2010
	ガジャマダ大学 (工学部)	工学研究科・工学部	2000
ウズベキスタン共和国	ウクライナ科学アカデミー原子核研究所	理学研究科、理学部	2010
	ウクライナ国立科学センタープラズマ研究所	接合科学研究所	2006
	サマルカンド国立大学	世界言語研究センター	2007
	アシュート大学 (理学部)	産業科学研究科	2011
エジプト・アラブ共和国	カイロ大学	外国語学部、言語文化研究科	2007
	アインシャムス大学 (工学部)	情報科学研究科	2007
	アレキサンドリア大学 (獣医学部)	微生物病研究所	2007
	エジプト中央金属研究所	接合科学研究所	2007
オーストラリア	アデレード大学 (人文社会科学部)	人間科学研究科・人間科学部	2007
	スインバーン工科大学大学院 (工学・産業科学部)	工学研究科・工学部	2001
	アデレード大学 (物理・数理物理学、及び理論物理学センター)	核物理研究センター	2000
	グローニンゲン大学 (ユニバーシティメディカルセンター・グローニンゲン医学部)	医学系研究科、医学部	2010
オランダ王国	グローニンゲン大学	法学研究科、高等司法研究科	2008
	ライデン大学 (文学部)	言語文化研究科、日本語日本文化教育センター	2007
	アインホフエン工科大学 (化学部・化学工学部・生体医療工学部)	理学研究科・理学部	2006
	グローニンゲン大学 (核物理研究所)	核物理研究センター	1996
カナダ	アルバータ大学 (工学部)	レーザー・エネルギー学研究センター	2006
	プリティッシュ・コロンビア大学 (理学部)	理学研究科・理学部	2006
	プリティッシュ・コロンビア大学 (UBCソーダー経営学部)	経済学部	2005
	カナダ国立素粒子・原子核物理研究所	理学研究科	2002
キューバ共和国	モンリオール大学 (数学研究所)	理学研究科	1998
	マギル大学 (法学部・人文学部)	法学研究科・法学部	1987
	アルバータ大学 (ALTECH計画)	レーザー・エネルギー学研究センター	1987
	カナダ国立研究所	レーザー・エネルギー学研究センター	1984
ギリシャ	国立遺伝子・生物工学センター	蛋白質研究所	2003
	クレタ大学 (理工学部)	基礎工学研究科、基礎工学部	2011
	キンジャサ大学 (理学部)	微生物病研究所	2001
	アレポ大学	外国語学部、言語文化研究科、世界言語研究センター	2007
シリア・アラブ共和国	ダマスカス大学	外国語学部、言語文化研究科	2007
	南洋理工大學 (工学部)	工学研究科・工学部	2010
	南洋理工大學 (材料科学工学部)	太陽エネルギー化学研究センター	2010
	シンガポール国立大学 (工学部)	基礎工学研究科、基礎工学部	2008
シンガポール共和国	南洋理工大學 (コンピュータ工学部)	情報科学研究科、サイバーメディアセンター	2008
	ジュネーブ大学 (理学部)	産業科学研究科	2007
	チューリッヒ大学	外国語学部、言語文化研究科、日本語日本文化教育センター	2007
	チューリッヒ大学 (理学部)	基礎工学研究科	2002
スイス連邦	チューリッヒ大学	基礎工学研究科	2002

部局間協定

国名・地域名	相手大学等名	対応部局	締結
スウェーデン王国	ヴェクショー大学	人間科学研究科・人間科学部	2002
	カロリンスカ大学	(ストックホルム医学部)	2001
	レイ・ファン・カルロス大学・材料工学部	医学部	2011
スペイン	国立心臓血管研究センター	接合科学研究所	2008
	サンティアゴ・デ・コンポステラ大学	生命機能研究科	2007
	バルセロナ自治大学	外国語学部、世界言語センター	2007
スロバキア共和国	マドリッド工科大学	言語文化研究科、日本語日本文化教育センター	1984
	スロバキア溶接研究所	レーザーエネルギー学研究所	1995
	コシチエ工業大学	(金属工学科)	1991
セルビア	ベオグラド大学	(物理学研究所)	2010
	セルビア科学芸術アカデミー技術科学研究所	接合科学研究所	2009
	ピンチャ研究所	レーザーエネルギー学研究所	2009
タイ王国	タイ工業大学	基礎工学研究科、基礎工学部	2010
	タイ国科学技術開発庁国立ナノテクノロジーセンター	(NANOTEC)	2008
	コーンケン大学	(人文社会学部)	2007
	シラパコーン大学	(文学部)	2007
	ランシット大学	外国語学部、言語文化研究科、世界言語研究センター	2007
	モンクット王ラカバン工科大学	(工学部)	2007
	マヒドン大学	(理学部)	2002
	マヒドン大学	(理学部)	1996
	インパ大学(物理学部)	基礎工学研究科、基礎工学部	2009
	ソウル大学校	(薬学部革新的薬剤開発構造研究センター)	2009
大韓民国	浦項工科大学校	(生命科学科)	2009
	慶熙大学校	(汎太平洋国際関係大学院・国際関係学部)	2011
	韓国海洋大学校海事大学及び工科大学	(化学科)	2010
	韓国先端科学技術大学	(情報科学技術研究科)	2010
	韓国先端科学技術大学	(情報科学技術研究科)	2010
	慶園大学嘉泉バイオナノ研究所	(PDP研究センター)	2010
	光云大学校	(環境工学部化学工学科)	2010
	慶南大学校	(産学共同研究センター)	2009
	高麗大学校科学技術大学	(環境科学工学研究科)	2009
	ソウル大学校	(環境科学工学研究科)	2008
	慶熙大学校	(※1)	2007
	韓国原子力研究所	(※1)	2007
	成均館大学校	(情報通信工学部)	2007
	成均館大学校	(情報通信工学部ITリサーチセンター/研究所)	2007
	成均館大学校	(プラズマ表面工学研究所)	2007
	建国大学校	(法科大学)	2007
	ソウル大学校	(工学研究科・工学部)	2007
	梨花女子大学校	(医学研究科・医学部)	2007
	忠南国立大学校	(自然科学大学)	2006
	釜山大学校	(法科大学)	2006
	金烏工科大学校	(食品生命工学研究所)	2006
	慶南大学校	(食品生命工学研究所)	2005
	啓明大学校	(伝統微生物資源開発及び産業化研究センター)	2005
	国民大学校	(自然科学部)	2005
	光州科学技術院	(工学研究科)	2004
	釜山大学校	(自然科学大学)	2004
	韓国光技術院	(工学研究科・工学部)	2003
	梨花女子大学校	(看護学部)	2002
	産業科学研究院	医学系研究科・医学部	2002
	檀国大学校	接合科学研究所	2002
	朝鮮大学校	(医用レーザー研究センター)	2002
	朝鮮大学校	(工科大学)	2000
	金慶大学校	接合科学研究所	2000
	光州科学技術院	(基礎科学研究所)	1999
	中央大学校	(電子材料研究センター)	1998
韓国科学院	(工科大学)	1997	
浦項科学技術大学校	(レーザーエネルギー学研究所)	1992	
慶北大学校歯醫學專門大學院	(浦項加速器研究所)	1991	
台湾	国立成功大学	歯学研究科・歯学部	1989
	国立成功大学	(医学院基礎医学研究所)	2010
	国立成功大学	(政治経済学研究所)	2010
	国立政治大学法学院	国際公共政策研究科	2010
	国立交通大学	法学研究科、高等司法研究科	2010
	国立台湾大学	(客家文化学院)	2010
	国立台湾大学	(理学院・生命科学学院)	2009
	国立交通大学	(理学院)	2009
	国立台湾師範大学	(理学部)	2009
	台湾国立放射光研究センター	産業科学研究所	2007
チェコ共和国	国立台湾大学	蛋白質研究科	2007
	国立成功大学	(理学部)	2006
	西ボヘミア大学	(工学研究科・工学部)	2006
	北京大學前治交叉学科研究院	(管理学院、社会科学院)	2006
	北京工業大学	(応用物理学部)	1999
	北京航空航天大学	接合科学研究所	2011
	山東大学材料連接技術研究所	生命機能研究科	2010
	天津大学	核物理研究センター	2010
	中国科学院上海応用物理学研究所	接合科学研究所	2010
	華北電力大学	(材料科学、工程院)	2009
中華人民共和国	中国医科大学	(核科学工学院)	2008
	ハルビン工業大学	(理学部)	2008
	内蒙古師範大学	(化学・環境科学学院)	2008
	華中師範大学	(情報科学研究所)	2008
	山東交通学院	(外国語学院、国際文化交流学院、言語と言語教育センター)	2007
	上海外国語大学	外国語学部、言語文化研究科	2007
	深圳大学	外国語学部	2007
	北京外国語大学	外国語学部、言語文化研究科	2007
	北京語言大学	外国語学部	2007
	天津工业大学	(大学院、漢語学院)	2007
	香港大学專業進修学院	外国語学部、言語文化研究科	2007
	上海光学精密機械研究所(※1)	工学研究科・工学部	2007
	大連理工大学	日本語日本文化教育センター	2007
	吉林大学	レーザーエネルギー学研究所	2007
	南開大学	基礎工学研究科	2007
北京工業大学	(土木・水理工学部)	2007	
北京工業大学	(電子科学工工程学院)	2007	
北京工業大学	(化学学院)	2007	
北京工業大学	(物理化学研究所)	2007	
北京工業大学	(情報科学技術学院)	2006	
北京工業大学	(情報科学技術学院)	2006	

部局間協定

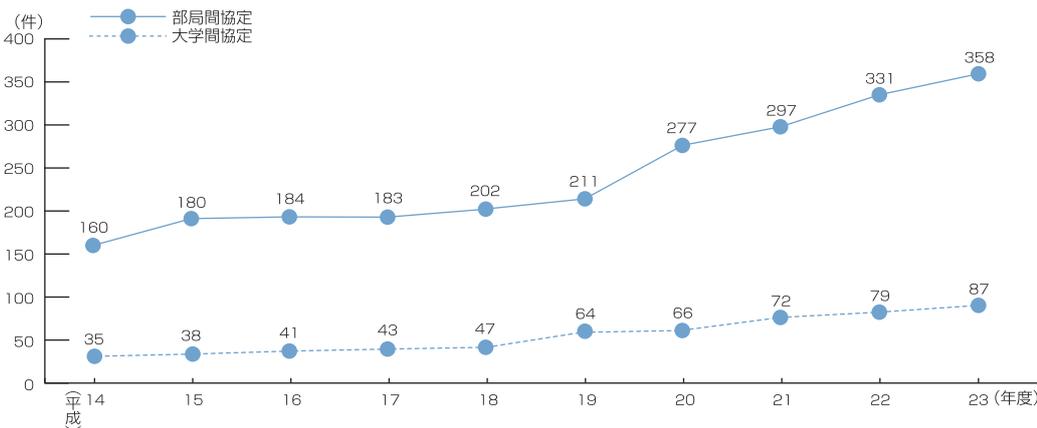
国名・地域名	相手大学等名	対応部局	締結
中華人民共和国	東北大学	(国家任延制御研究所)	接合科学研究所
	中国科学院理化技術研究所		工学研究科
	香港科学技術大学	(理学部)	基礎工学研究科・基礎工学部
	香港科学技術大学ビジネススクール	(実験ビジネス研究センター)	社会経済研究所
	東南大学	(ハイオエレクトロニクス国家重点研究所)	レーザーエネルギー学研究センター
	華東政法大学		法学研究科・法学部・高等司法研究科
	清華大学	(法学院)	法学研究科・法学部
	上海原子核研究所		核物理研究センター
	中国原子核研究所		理学研究科
	ハルビン工業大学	(材料科学与工程学院)	接合科学研究所
	華南理工大	(材料科学与工程学院)	理学研究科・理学部
	中国科学院近代物理研究所		核物理研究センター
	応用物理・計算数学研究所		レーザーエネルギー学研究センター
	高出力レーザー物理国立研究所		レーザーエネルギー学研究センター
	西南原子核物理化学研究所		レーザーエネルギー学研究センター
	第四軍医大学		医学系研究科・医学部
	第四軍医大学	(口腔医学院)	歯学研究科・歯学部
	復旦大学	(医学院)	医学系研究科・医学部
	チリ	チリ カトリック大学	法学研究科・法学部
	チュニジア共和国	カルタゴ11月7日大学	外国語学部、言語文化研究科
デンマーク王国	南デンマーク大学	(人文学部)	人文学研究科、外国語学部、言語文化研究科、世界言語研究センター
	南デンマーク大学	(理学部)	情報科学研究科
ドイツ連邦共和国	コペンハーゲン大学		言語文化研究科
	キーゼン大学第7群	(数学、コンピューター科学、物理)	基礎工学研究科・基礎工学部
	アーヘン工科大学	(数学・計算機科学・自然科学部)	工学研究科・工学部
	ゲッティンゲン大学	(社会学部、人文学部、神学部)	文学研究科、文学部、外国語学部、言語文化研究科、世界言語センター
	コペンハーゲン大学	(コンピューター科学研究科)	基礎工学研究科・基礎工学部
	ウェストフリアン・ヴィルヘルム大学 ミュンスター	(物理学科)	理学研究科・理学部
	ベルリン自由大学		法学研究科・法学部・高等司法研究科
	ハイデルベルグ大学	(医学部歯学研究科)	歯学研究科
	カイザーズラウテルン大学	(物理学部)	基礎工学研究科・基礎工学部
	ハインリッヒ・ハイネ・デュッセルドルフ大学	(文学部)	人間科学研究科・人間科学部
	ベルリン工科大学	(学群II 数学自然科学)	基礎工学研究科・基礎工学部
	アーヘン工大	(数学 計算機科学・自然科学部)	基礎工学研究科
	カールスルーエ大学	(理学部)	基礎工学研究科
	ヘルムホルツ材料・エネルギー研究センター	(ベルリン)	太陽エネルギー化学研究センター
	ジャリディ・ベルリン自由大学	(医学部)	医学系研究科・医学部
	デュッセルドルフ大学	(人文学部)	外国語学部、言語文化研究科、世界言語研究センター
	ミュンヘン ルートヴィヒ・マクシミリアン大学	(化学・薬学部)	理学研究科・理学部
	カイザーズラウテルン大学		情報科学研究科
	ビーレフェルト大学	(テクノロジー学部)	工学研究科・工学部
	コペンハーゲン大学	(コンピューター科学研究科)	工学研究科・工学部
ベルリン自由大学	(化学研究所)	生命機能研究科	
ドルトムント大学	(機械工学部マテリアル工学科)	接合科学研究所	
ワイマール・パウハウス大学	(メディア学部)	情報科学研究科	
ワイマール・パウハウス大学	(メディア学部)	サイバーメディアセンター	
ドルトムント大学	(物理学部)	基礎工学研究科・基礎工学部	
ハンブルグ大学	(物理学部)	基礎工学研究科	
ユーリッヒ研究センター		産業科学研究科	
マクデブルグ・オットーフォンゲーリッヒ大学	(自然科学部)	産業科学研究科	
マックスプランク量子光学研究所		レーザーエネルギー学研究センター	
ケルン大学	(哲学部音楽学講座)	文学研究科・文学部(音楽学講座)	
ドミニカ共和国	サンティアゴ工科大学	(医学部)	医学系研究科・医学部
トルコ共和国	イスタンブール大学	(理学部)	理学研究科
アンカラ大学	(歯学部)	歯学研究科・歯学部	
ニュージーランド	ウェリントン・ヴィクトリア大学		外国語学部、言語文化研究科、日本語日本文化教育センター
	オークランド大学バイオエンジニアリング研究所		臨床医工学融合研究教育センター
ネパール王国	カンタベリー大学	(工学部)	情報科学研究科
	カンタベリー大学	(ヒューマンインターフェーステクノロジー/ロジック/ニュージーランド)	サイバーメディアセンター
ノルウェー王国	トリパン大学	(工学部)	工学研究科・工学部
	ベルゲン大学	(数理学部)	基礎工学研究科・基礎工学部
ベルゲン大学		言語文化研究科、日本語日本文化教育センター	
バキスタン・イスラム共和国	ガヴァメント・カレッジ大学		外国語学部
バングラデシュ	バンジャール大学	(オリエンタルカレッジ)	外国語学部
パナマ共和国	パナマ工科大学	(機械工学科)	接合科学研究所
ハンガリー共和国	エトヴェシュ・ロラーンド大学		外国語学部、言語文化研究科、世界言語研究センター
	カローリ・ゲーシュバル・カルビン派大学		外国語学部、言語文化研究科
ハンガリー科学アカデミー	(素粒子核物理研究所)	核物理研究センター	
ハンガリー科学アカデミー	(原子核研究所)	核物理研究センター	
ブダペスト工科大学		工学研究科・工学部	
フィリピン共和国	デラ・サール大学	(コンピューター科学部)	産業科学研究科
フィリピン大学ディリマン校		工学研究科・工学部	
フィンランド共和国	ヘルシンキ大学	(理学部)	理学研究科
	ユヴァスキュラ大学	(数学科学部)	理学研究科・理学部
オウル大学	(理学部情報処理科学科)	基礎工学研究科・基礎工学部	
オウル大学	(医学部、看護保健管理学科)	医学部	
トゥルク大学		言語文化研究科	
ブラジル連邦共和国	サンパウロ大学		法学研究科・法学部・高等司法研究科
	リオデジャネイロ州立大学	(法学部)	法学研究科・法学部・高等司法研究科
リオデジャネイロ州立大学		外国語学部、言語文化研究科、日本語日本文化教育センター	
リオデジャネイロ連邦大学	(建築都市計画部)	工学研究科・工学部	
パリ第11大学		理学研究科・理学部	
リヨン第三大学		法学研究科・高等司法研究科	
高強度レーザー共同研究所、エコールポリテクニク		工学研究科・工学部	
ESSECビジネススクール		経済学研究科	
光学研究院大学院		基礎工学研究科・基礎工学部	
トゥールーズ・ミライユ大学		外国語学部、言語文化研究科、日本語日本文化教育センター	
プロヴァンス大学	(エクス・マルセイユ第1大学)	外国語学部、言語文化研究科、世界言語研究センター	
リール政治学院		外国語学部	
プロヴァンス大学	(物理化学研究科)	工学研究科・工学部	
トゥールーズ第1大学		工学研究科・工学部	
フランス極東学院		法学研究科・法学部・高等司法研究科	
パリ・ラヴィレット建築エコール		文学研究科	
カナン高等師範大学校		文学研究科・文学部、工学研究科・工学部	
パリ商科大学	(経営ヨーロッパ学部)	工学研究科・工学部	
ソフィア大学		経済学研究科・経済学部	
ブルガリア共和国		言語文化研究科、日本語日本文化教育センター	
ベトナム社会主義共和国	ベトナム電力大学	工学研究科・工学部	

部局間協定

国名・地域名	相手大学等名	対応部局	締結		
ベトナム社会主義共和国	ホーチミン市国家大学	理学研究科・理学部	2010		
	ハノイ国家大学	理学研究科・理学部	2009		
	ホーチミン師範大学	(ハノイ自然科学大学)			
	ハノイ大学	外国語学部、言語文化研究科、世界言語研究センター	2008		
	ハノイ師範大学	外国語学部、言語文化研究科、世界言語研究センター	2007		
	ホーチミン国際大学	外国語学部、言語文化研究科、世界言語研究センター	2007		
	ベトナム科学技術アカデミー	(物理工エレクトロニクス研究所)	理学研究科・理学部	2007	
	フナム大学		工学研究科・工学部	2005	
	ハノイ国家大学(工科大学)/ベトナム科学技術アカデミー	(物質科学研究所)	基礎工学研究科	2005	
	ホーチミン市国家大学	(環境資源研究所)	工学研究科	2004	
	教育訓練省ベトナム国際教育振興局		基礎工学研究科	2004	
	ハノイ工科大学		工学研究科・工学部	2003	
	ベトナム科学技術アカデミー	(生物工学センター)	工学研究科	2003	
	ホーチミン市国家大学	(自然科学大学)	基礎工学研究科・基礎工学部	2003	
	ベトナム科学技術アカデミー	(物質科学研究所)	基礎工学研究科	2001	
フエ大学	(科学大学)	工学研究科・工学部	2000		
ホーチミン市国家大学	(工科大学)	工学研究科・工学部	2000		
ベルギー王国	ルーヴァンカトリック大学	外国語学部、言語文化研究科、日本語日本文化教育センター	2007		
	汎大学マイクロエレクトロニクスセンター	情報科学研究所	2004		
	ルーヴァンカトリック大学	(理学部)	工学研究科・工学部	2000	
	リエージュ大学	(応用理工学部、応用理工学研究所)	工学研究科・工学部	1996	
ポーランド共和国	ヤゲロン大学	(ヨーロッパ学研究所)	文学研究科、文学部	2010	
	ワルシャワ工科大学	(物質材料理工学部)	接合科学研究所	2010	
	ヤゲロン大学	(文献学部)	言語文化研究科、日本語日本文化教育センター	2007	
	アンドレ・ソルタン核物理研究所		核物理研究センター	2000	
ポルトガル共和国	ウジジ工科大学		工学研究科・工学部	2000	
	リスボン新大学		外国語学部、世界言語研究センター	2007	
マレーシア	マラヤ大学	(理学部)	理学研究科・理学部	2009	
	マレーシア工科大学	(理学部)	理学研究科・理学部	2009	
	マレーシア科学大学	(薬学部) / (コンピュータサイエンス学部)	情報科学研究所、サイバーメディアセンター	2008	
	マレーシア工科大学		基礎工学研究科、太陽エネルギー化学研究センター	2008	
南アフリカ共和国	マレーシアサラワク大学		医学系研究科・医学部	1998	
	イテンバ加速器科学研究所		核物理研究センター	2003	
メキシコ合衆国	メキシコ国立大学細胞生理学研究所		生命機能研究科	2009	
	ヌエボレオン・オートノマ大学	(歯学部)	歯学研究科	1991	
モロッコ王国	ナノマテリアル・ナノテクノロジー研究所		工学研究科、工学部	2009	
ルーマニア	ブカレスト大学	(外国語外国文学部)	言語文化研究科、日本語日本文化教育センター	2007	
	リース大学	(リサーチサポート部)	臨床医工学融合研究教育センター	2011	
	リース大学	(医学部歯学研究所)	歯学研究科	2010	
	シェフィールド大学	(歯学部)	歯学研究科	2009	
	克蘭フィールド大学院大学	(保健衛生研究科)	生命機能研究科	2009	
	ワーウィック大学	(理学部)	理学研究科・理学部	2008	
	マンチェスター大学	(人文学部)	文学研究科・文学部	2008	
	オックスフォード大学	(東洋学部)	言語文化研究科、日本語日本文化教育センター	2007	
	オックスフォード大学	(生理・解剖・遺伝子学部計算生理学)	臨床医工学融合研究教育センター	2007	
	研究所連合統括のための中央研究所連合		工学研究科・工学部	2007	
	ロンドン大学	(東洋アフリカ研究学院)	外国語学部、世界言語研究センター、日本語日本文化教育センター	2007	
	インペリアル・カレッジ・ロンドン	(自然科学部)	理学研究科・理学部	2006	
	マンチェスター大学	(生物科学部)	理学研究科・理学部	2004	
	ロンドン大学	(コーンヒルティ・カレッジ・ロンドン)	蛋白質研究所、理学研究科・理学部	2004	
	ストラスクライド大学	(工学部)	産業科学研究所	2004	
	オックスフォード大学	(工学部)	工学研究科・工学部	2002	
	ロンドン大学	(東洋アフリカ研究学院)	工学研究科・工学部	1997	
	ロンドン大学	(スラブ東欧学部)	経済学研究所・経済学部	1995	
	ラザフォードアップルトン研究所		言語文化研究科	1994	
	モスクワ言語大学		レーザーエネルギー学研究所	1985	
	ロシア連邦	極東国立大学	(物理学部)	外国語学部、言語文化研究科	2009
		ロシア連邦科学アカデミー		核物理研究センター	2008
		ロシア連邦科学アカデミー		レーザーエネルギー学研究所	2008
ウラル国立大学			外国語学部、言語文化研究科	2007	
極東国立工科大学			外国語学部、言語文化研究科、世界言語研究センター	2007	
ウラジオストク国立経済サービス大学		(国際関係論学科)	言語文化研究科	2005	
ドブナ高エネルギー原子核共同研究所			核物理研究センター	2003	
ロシア科学アカデミーベテルスブルグ核物理研究所		(PNPI)	核物理研究センター	2002	
モスクワ州立物理工学研究所			核物理研究センター	2000	
ロシア連邦科学アカデミー			レーザーエネルギー学研究所	1999	
サンクトペテルスブルグ工科大学		(物理学部)	理学研究科・理学部	1996	
モスクワ国立大学		(物理学部、化学部)	理学研究科・理学部	1996	
極東国立総合大学		(東洋学院)	言語文化研究科	1996	

(※1)韓国原子力研究所・上海光学精密機械研究所と大阪大学レーザーエネルギー学研究所との三者協定

過去10年間における交流協定件数の推移

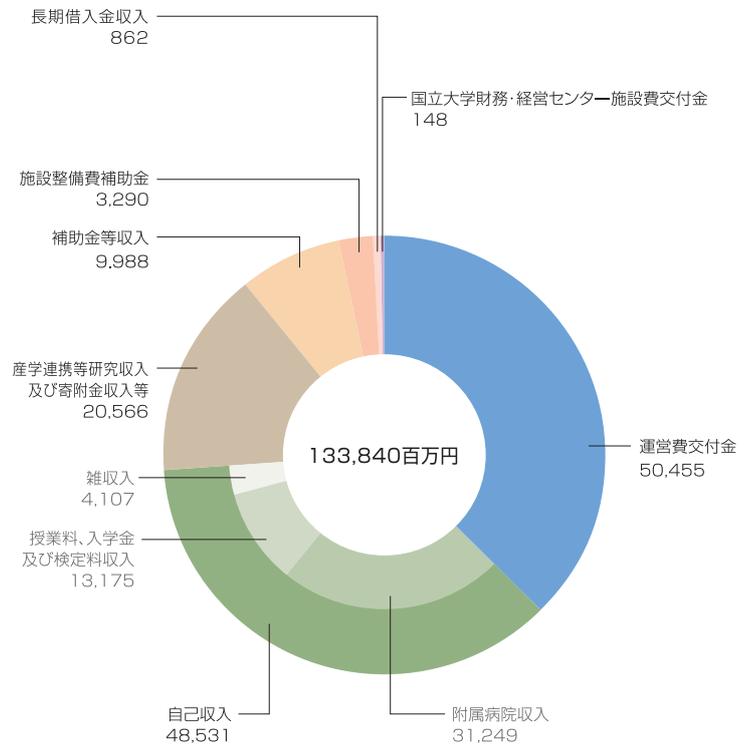


予算 (平成23年度)

収入

(単位:百万円)

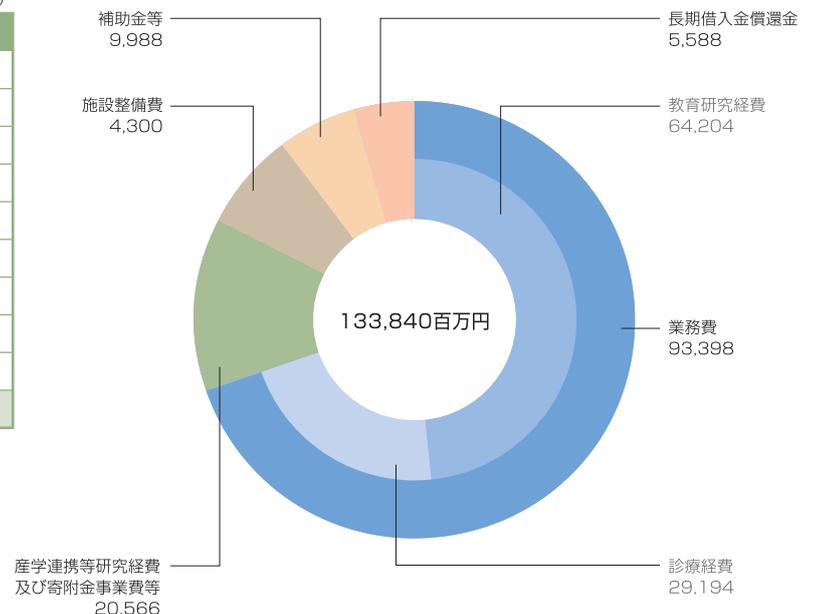
区 分		金 額
運 営 費 交 付 金		50,455
施 設 整 備 費 補 助 金		3,290
船 舶 建 造 費 補 助 金		0
施 設 整 備 資 金 貸 付 金 償 還 時 補 助 金		0
補 助 金 等 収 入		9,988
国立大学財務・経営センター施設費交付金		148
自 己 収 入	授 業 料、入 学 金 及 び 検 定 料 収 入	13,175
	附 属 病 院 収 入	31,249
	財 産 処 分 収 入	0
	雑 収 入	4,107
	小 計	48,531
産学連携等研究収入及び寄附金収入等		20,566
引 当 金 取 崩		0
長 期 借 入 金 収 入		862
貸 付 回 収 金		0
承 継 剰 余 金		0
旧 法 人 承 継 積 立 金		0
目 的 積 立 金 取 崩		0
計		133,840



支出

(単位:百万円)

区 分		金 額
業 務 費	教 育 研 究 経 費	64,204
	診 療 経 費	29,194
	小 計	93,398
施 設 整 備 費		4,300
船 舶 建 造 費		0
補 助 金 等		9,988
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等		20,566
貸 付 金		0
長 期 借 入 金 償 還 金		5,588
計		133,840



科学研究費補助金等

科学研究費補助金

(平成22年度) (単位:千円)

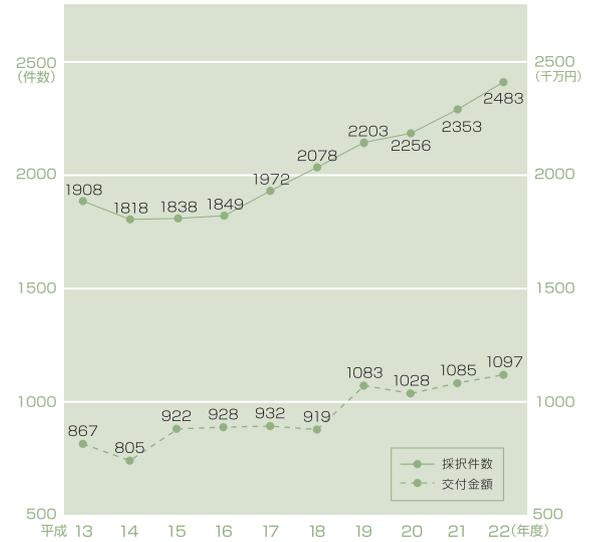
研究種目	採択件数	交付金額
特別推進研究	5	422,370
学術創成研究費	4	442,910
特定領域研究	77	669,663
新学術領域研究(領域提案型)	114	1,711,557
新学術領域研究(課題提案型)	7	67,860
基盤研究(S)	35	1,299,220
同(A)	117	1,449,647
同(B)	365	1,875,768
同(C)	593	801,243
挑戦的萌芽研究	167	226,824
若手研究(S)	13	247,780
若手研究(A)	74	587,987
若手研究(B)	515	849,394
研究活動スタート支援	62	82,287
特別研究員奨励費	335	237,237
計	2,483	10,971,747

外部資金

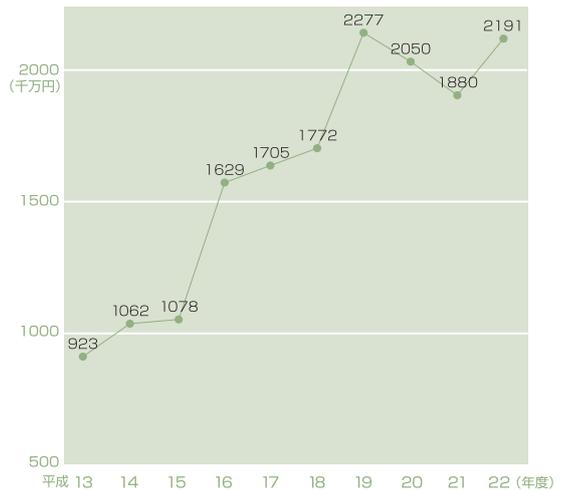
(平成22年度) (単位:千円)

区分	件数	金額	
共同研究	859	2,806,862	
受託研究等	810	11,815,965	
内 受託研究	598	11,508,275	
	医薬品等の臨床研究	164	302,463
	受託試験等	45	684
内 受託試験等	3	4,543	
	病理組織検査等	3	4,543
奨学寄附金等	2,937	7,287,406	
内 奨学寄附金	2,899	6,494,246	
	その他の寄附(備品等)	38	793,160
計	4,606	21,910,233	

過去10年間における科学研究費補助金の採択の推移



過去10年間における外部資金の受入れの推移



部局別特許件数

(平成23年3月末現在)

部局名	国内	国外	計
理学研究科・理学部	19 (3)	4 (2)	23 (5)
医学系研究科・医学部	5 (2)	9 (5)	14 (7)
医学部附属病院	1 (1)	0	1 (1)
歯学研究科・歯学部	2 (2)	1	3 (2)
薬学研究科・薬学部	5 (3)	3 (3)	8 (6)
工学研究科・工学部	106 (22)	36 (19)	142 (41)
基礎工学研究科・基礎工学部	20 (2)	3 (1)	23 (3)
情報科学研究科	2 (2)	2 (1)	4 (3)
微生物病研究所	2 (1)	3 (1)	5 (2)
産業科学研究所	15 (4)	14 (8)	29 (12)
接合科学研究所	1 (1)	11 (7)	12 (8)
超高圧電子顕微鏡センター	2	1	3
太陽エネルギー化学研究センター	6 (3)	0	6 (3)
産学連携本部	5 (2)	2 (2)	7 (4)
核物理研究センター	1	0	1
レーザーエネルギー学研究センター	4 (2)	5 (2)	9 (4)
計	196 (50)	94 (51)	290(101)

()内は、共有特許件数で内数

科学技術戦略推進費補助金(旧科学技術振興調整費)

(平成23年5月1日現在)

プログラム名称	課題名	実施部局・組織等
健康研究成果の実用化加速のための研究開発システム関連の隘路解消を支援するプログラム	免疫難病治療のための次世代型抗体医薬開発	生命機能研究科、微生物病研究所、保健センター
健康研究成果の実用化加速のための研究開発システム関連の隘路解消を支援するプログラム	患者別に機能発現する階層構造インプラント	医学系研究科、工学研究科
安全・安心な社会のための犯罪・テロ対策技術等を実用化するプログラム	人物映像解析による犯罪捜査支援システム	産業科学研究所

科学技術人材育成費補助金(旧科学技術振興調整費)

(平成23年5月1日現在)

プログラム名称	課題名	実施部局・組織等
テニュアトラック普及・定着事業(若手研究者の自立的な研究環境整備促進)	生命科学独立アプレントイスプログラム	医学系研究科、歯学研究科、薬学研究科、理学研究科、生命機能研究科、蛋白質研究所
ポストドクター・インターンシップ推進事業(イノベーション創出若手研究人材養成)	協働育成型イノベーション創出リーダー養成	産学連携本部

地域産学官連携科学技術振興事業費補助金(旧科学技術振興調整費)

(平成23年5月1日現在)

プログラム名称	課題名	実施部局・組織等
イノベーションシステム整備事業 先端融合領域イノベーション創出拠点形成プログラム	フォトニクス先端融合研究拠点	工学研究科

世界トップレベル研究拠点プログラム(WPIプログラム)

高いレベルの研究者を中核とした「世界トップレベル研究拠点」の形成を目指す構想に対して集中的な支援を行うことにより、システム改革の導入等の自主的な取組を促し、世界から第一線の研究者が集まる、優れた研究環境と極めて高い研究水準を誇る「目に見える拠点」の形成を目指しています。(平成19年度採択)

拠点名称	拠点リーダー	拠点構想の概要
免疫学フロンティア研究センター	審良 静男 免疫学フロンティア研究センター拠点長・教授	世界トップクラスの研究者を中核とし、免疫学とイメージング技術・バイオインフォマティクスの最先端レベルの研究を融合的に進めることによって、生体内における免疫細胞の活性化、相互作用(免疫系のダイナミクス)を理解し、新しい戦略に基づいた感染症ワクチンの開発や、様々な感染症や癌に対する免疫療法のコンセプト創出、自己免疫疾患の治療法の開発を目指す。

最先端研究開発支援プログラム

研究者最優先の研究開発支援体制の下で、世界のトップを目指した先端的な研究開発を推進することにより、我が国の中長期的な国際競争力及び底力の強化を図るとともに、研究成果を国民及び社会に還元することを目的としています。(平成21年度採択)

研究課題名	中心研究者	分野名
免疫ダイナミクスの統合的理解と免疫制御法の確立	審良 静男 免疫学フロンティア研究センター 拠点長・教授	ライフサイエンス
1分子解析技術を基盤とした革新ナノバイオデバイスの開発研究 —超高速単分子DNA シークエンシング、超低濃度ウイルス検知、極限生体分子モニタリングの実現—	川合 知二 産業科学研究所 特任教授	ナノテクノロジー 材料

最先端・次世代研究開発支援プログラム

将来、世界をリードすることが期待される潜在的可能性を持った研究者に対する研究支援制度であり、政策的・社会的意義が特に高い先端的研究開発を支援することにより、中長期的な我が国の科学・技術の発展を図るとともに、我が国の持続的な成長と政策的・社会的課題の解決に貢献することを目的としています。(平成22年度採択者は25名)

(平成23年5月1日現在)

研究課題名	研究者	分野名
持続可能な社会づくりのための協働イノベーションー日本におけるオーフス3原則の実現策	伊達(大久保)規子 法学研究科 教授	グリーン
免疫機構を制御する微生物由来化合物の化学合成と機能解析および新規制御分子の創製	藤本 ゆかり 理学研究科 准教授	ライフ
臓器特性を利用した心血管疾患治療標的の探索と臨床応用	高島 成二 医学系研究科 准教授	ライフ
セマフォリンによる細胞移動及び小胞輸送ナビゲーション機構の解明	熊ノ郷 淳 医学系研究科 教授	ライフ
精神疾患の成因に関わる遺伝子×環境相互作用ダイナミクスの解析系の構築	橋本 均 薬学研究科 教授	ライフ
オイル中の有害物質を効率的に完全除去・回収できる革新的植物性吸着剤の開発	木田 敏之 工学研究科 准教授	グリーン
走査型磁気共鳴顕微鏡を用いた単原子の元素同定法の開発	杉本 宜昭 工学研究科 准教授	グリーン
全有機分子サイリスタ・ソレノイドのデザインと実証	関 修平 工学研究科 教授	グリーン
骨微細構造から学ぶ骨生体材料学の構築と骨配向化制御	中野 貴由 工学研究科 教授	ライフ
生体機能可視化のための超解像分子イメージング技術の開発	藤田 克昌 工学研究科 准教授	ライフ
1細胞レベルで3次元構造を制御した革新的ヒト正常・疾患組織モデルの創製	松崎 典弥 工学研究科 助教	ライフ
Membranomeに基づく革新的バイオテクノロジーの創成	馬越 大 基礎工学研究科 准教授	グリーン
エネルギー変換場としての界面電気二重層の分子論的描像の解明とその応用展開	福井 賢一 基礎工学研究科 教授	グリーン
診断・創薬イノベーションを実現する超高感度振動子バイオセンサーの創成	荻 博次 基礎工学研究科 准教授	ライフ
聴覚中枢神経マイクロインプラントにおけるシステム・インテグレーションの基盤形成	館野 高 基礎工学研究科 准教授	ライフ
ボツリヌス毒素複合体の体内侵入機構の解明と経粘膜ワクチンデリバリーとしての応用	藤永 由佳子 微生物病研究所 特任准教授	ライフ
トポロジカル絶縁体による革新的デバイスの創出	安藤 陽一 産業科学研究所 教授	グリーン
自己組織化酸化ナノワイヤを用いた極微デバイスによるグリーン・イノベーション	柳田 剛 産業科学研究所 准教授	グリーン
プリント技術によるバイオナノファイバーを用いた低環境負荷・低温エレクトロニクス製造技術の開発	能木 雅也 産業科学研究所 助教	グリーン
コンピュータショナルフォトグラフィによる安全な人体内部3次元構造の可視化	向川 康博 産業科学研究所 准教授	ライフ
薬剤排出ポンプによる細菌多剤耐性化・病原性発現制御機構の解明と新規治療法開発	西野 邦彦 産業科学研究所 准教授	ライフ
水から水素発生するラン藻モデル細胞創成に必要な光合成レドックス代謝ネットワークの完全理解	栗栖 源嗣 蛋白質研究所 教授	グリーン
流産リスク管理に向けた配偶子異数体形成過程の基礎的研究	篠原 美紀 蛋白質研究所 准教授	ライフ
細胞内Mg ²⁺ 制御の分子実体解明とがん悪性化シグナル	三木 裕明 蛋白質研究所 教授	ライフ
全元素の超伝導化	清水 克哉 極限量子科学研究センター 教授	グリーン

グローバルCOEプログラム

平成21年度採択

プログラム名称	拠点リーダー	拠点形成専攻等名(※下線:プログラムの中核となる専攻等名、[]:連携先機関名)	学問分野
認知脳理解に基づく未来工学創成	石黒 浩 基礎工学研究科 教授	基礎工学研究科(システム創成専攻・機能創成専攻)、工学研究科(知能・機能創成工学専攻)、情報科学研究科(マルチメディア工学専攻)、人間科学研究科(人間科学専攻)、医学系研究科(医学専攻)、生命機能研究科(生命機能専攻) [(株)国際電気通信基礎技術研究所、(独)情報通信研究機構]	学際・複合・新領域

平成20年度採択

プログラム名称	拠点リーダー	拠点形成専攻等名(※下線:プログラムの中核となる専攻等名、[]:連携先機関名)	学問分野
オルガナラネットワーク医学創成プログラム	米田悦啓 生命機能研究科 教授	医学系研究科(医学専攻、保健学専攻)、微生物病研究所(生体防御研究部門、環境応答研究部門、感染機構研究部門)、免疫学フロンティア研究センター、生命機能研究科(生命機能専攻)、理学研究科(化学専攻)、産学連携本部[理化学研究所]	医学系
物質の量子機能解明と未来型機能材料創出	北岡良雄 基礎工学研究科 教授	基礎工学研究科(物質創成専攻、システム創成専攻)、理学研究科(物理学専攻、宇宙地球科学専攻)、極限量子科学研究センター(量子基礎科学大部門) [(独)情報通信研究機構]	数学、物理学、地球科学
高機能化原子制御製造プロセス教育研究拠点	山内和人 工学研究科 教授	工学研究科(精密科学・応用物理学専攻、附属超精密研究センター、生命先端工学専攻)	機械、土木、建築、その他工学
人間行動と社会経済のダイナミクス	大竹文雄 社会経済研究所 教授	経済学研究科(経済学専攻、政策専攻、経営学系専攻)、社会経済研究所(附属行動経済学研究センター、政策研究部門、実証経済学部門、理論経済学部門)、国際公共政策研究科(比較公共政策専攻)、人間科学研究科(人間科学専攻)、生命機能研究科(脳神経工学講座)[京都大学(経済研究所)]	社会科学

平成19年度採択

プログラム名称	拠点リーダー	拠点形成専攻等名(※下線:プログラムの中核となる専攻等名、[]:連携先機関名)	学 問 分 野
高次生命機能システムのダイナミクス	柳田 敏雄 生命機能研究科 特任教授	生命機能研究科(生命機能専攻)	生命科学
生命環境化学グローバル教育研究拠点	福住 俊一 工学研究科 教授	工学研究科(生命先端工学専攻、応用化学専攻)、理学研究科(化学専攻、高分子科学専攻)、基礎工学研究科(物質創成専攻)、太陽エネルギー化学研究センター	化 学 材 料 科 学
構造・機能先進材料デザイン教育研究拠点	掛下 知行 工学研究科 教授	工学研究科(マテリアル生産科学専攻、知能・機能創成工学専攻、附属原子分子イオン制御理工学センター)、接合科学研究所(附属スマートプロセス研究センター、加工システム研究部門、機能評価研究部門)、産業科学研究所(第二研究部門 材料・ビーム科学系)、超高压電子顕微鏡センター	
アンビエント情報社会基盤創成拠点	村田 正幸 情報科学研究科 教授	情報科学研究科(情報数理学専攻、コンピュータサイエンス専攻、情報システム工学専攻、情報ネットワーク学専攻、マルチメディア工学専攻、バイオ情報工学専攻)、工学研究科(電気電子情報工学専攻)	情 報 電 子
次世代電子デバイス教育研究開発拠点	尾崎 雅則 工学研究科 教授	工学研究科(電気電子情報工学専攻、附属原子分子イオン制御理工学センター、)、基礎工学研究科(システム創成専攻)、レーザーエネルギー学研究センター(レーザーテラヘルツ研究部門)、[福井大学(工学研究科)]	
コンフリクトの人文科学国際研究教育拠点	小泉 潤二 理事・副学長 人間科学研究科 教授	人間科学研究科(人間科学専攻、グローバル人間学専攻)、文学研究科(文化表現論専攻、文化形態論専攻)、コミュニケーションデザイン・センター(臨床部門、科学技術部門)、グローバルコラボレーションセンター(研究推進部門、実践支援部門)	人文学
医・工・情報学融合による予測医学基盤創成	野村 泰伸 臨床医工学融合研究教育センター(兼) 基礎工学研究科 教授	臨床医工学融合研究教育センター、基礎工学研究科(機能創成専攻)、医学系研究科(医学専攻)、薬学研究科(応用医療薬科学専攻、生命情報環境科学専攻)、工学研究科(機械工学専攻、電気電子情報工学専攻)、歯学研究科(統合機能口腔科学専攻、分子態口腔科学専攻)、情報科学研究科(コンピュータサイエンス専攻、バイオ情報工学専攻)	学 際 複 合 新 領 域

大学教育改革支援プログラム等

組織的な大学院教育改革推進プログラム

社会の様々な分野で幅広く活躍する高度な人材を育成する大学院博士課程、修士課程を対象として、優れた組織的・体系的な教育取組に対して重点的な支援を行うことにより、大学院教育の実質化及びこれを通じた国際的教育環境の醸成を図ることを目的としています。(平成22年度以降新規公募無し)

プログラム名	部局名(事業推進者)	申請(◎主幹校)	採 択
システム創成プロフェッショナルプログラム	基礎工学研究科 占部 伸二 教授	単独申請	平成21年度
健康環境リスクマネジメント専門家育成	薬学研究科 高木 達也 教授	単独申請	

がんプロフェッショナル養成プラン

質の高いがん専門医等を養成し得る内容を有する優れたプログラムに対し財政支援を行うことにより、大学の教育の活性化を促進し、今後のがん医療を担う医療人の養成推進を図ることを目的としています。(平成20年度以降新規公募無し)

プログラム名	大学名(◎主幹校)	採 択
チーム医療を推進するがん専門医療者の育成	◎大阪大学(医学系研究科)、兵庫県立大学、京都府立医科大学、奈良県立医科大学、和歌山県立医科大学	平成19年度

大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業(旧国際化拠点整備事業)

大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業

大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業は、国際化の拠点としての総合的な体制整備を図るとともに、産業界との連携、拠点大学間のネットワーク化を通じて、資源や成果の共有化を図り、国際化に積極的な大学を含め我が国大学の国際化を推進することを目的としています。

構 想 責 任 者	事 業 の 概 要
辻 毅一郎 理事・副学長	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターナショナルカレッジの設置。 ・ 4つの英語コース (①人間科学コース[学部]、②化学・生物学複合メジャーコース[学部]、③国際物理特別コース[大学院]、④統合理学特別コース[大学院]) の設置 ・ 国際教育交流センター(サポートオフィス併設) を開設 ・ 短期留学受入プログラムの開発、提供 ・ 本事業採択大学以外の大学とのネットワーク形成 ・ 産業界との連携 <p>これらの事業を通じ、留学生数の増加と受け入れ支援体制の強化及び日本人学生派遣の推進を図るとともに、留学生のキャリア支援の機会を設けていく。</p>

福利厚生施設

課外活動施設等

施設名	概要
運動場	豊中：運動場(21,860m ²)、吹田：陸上競技場(18,641m ²)、箕面：運動場(17,400m ²)
コート	豊中：テニス(10面)、吹田：テニス(8面) 箕面：テニス(5面)、ハンドボール(1面)
体育館	豊中：1棟(3,105m ² 、大体育室・小体育室・柔道場・剣道場) 吹田：1棟(3,237m ² 、アリーナ・トレーニング室) 箕面：1棟(2,540m ² 、体育室・格技場・球技場・トレーニング場)
第二体育館	豊中：1棟(1,386m ² 、大体育室・小体育室) 箕面：1面(688m ² 、体育室)
プール	豊中：50m×8コース、箕面：25m×7コース
艇庫	守口：ボート(218m ²)、西宮：ヨット(201m ²)
弓道場	豊中：1棟(83m ² 、7人立) 吹田：1棟(762m ² 、8人立)
ゴルフ練習場	豊中：1面(445m ² 、6打席)
卓球場	豊中：(131m ² 、4面)
体育管理棟	豊中：1棟(156m ²) 吹田：1棟(433m ² 、器具庫・更衣室)
エアライフル場	吹田：1棟(256m ² 、10人立、10m)
アーチェリー場	吹田：1棟(3,605m ² 、14人立、30~90m)
トレーニングルーム	豊中：1棟(317m ²)
明道館	豊中：1棟(990m ² 、サークル共用室・合宿施設)
仮設サークル棟	豊中：1棟(137m ²)

施設名	概要
学生会館	豊中：1棟(1,938m ² 、大集会室・小集会室)
音楽練習室1	豊中：1棟(102m ²)
音楽練習室2	豊中：1棟(226m ²)
茶室	豊中：1棟(9m ²)
学生交流棟	豊中：3,4階(2,093m ² 、共用室・練習室・和室)
サークル共用施設	箕面：1棟(1,471m ² 、共用室・練習室・製作室等)
合宿所	箕面：1棟(205m ²)
福利センター	豊中：食堂(528席)、書店、売店、理髪店、旅行センター、ATM
図書館下食堂	豊中：食堂(360席)、売店
DonDon	豊中：食堂(144席)、売店、談話室
カフェテリアらぶおれ	豊中：食堂(320席)
カルチエ	豊中：喫茶(24席)
ミュージアムカフェ坂	豊中：喫茶(40席)
学生交流棟	豊中：食堂・喫茶(509席)、ミニコンビニ
福利厚生棟	吹田：食堂(550席)、書店、売店、理髪店、旅行センター
福利会館	吹田：食堂(136席)、喫茶(40席)、書店、売店、旅行センター、ATM
薬学部食堂	吹田：食堂(126席)
微研食堂	吹田：食堂(24席)
箕面福利会館	箕面：食堂(512席)、喫茶(102席)、書籍、売店、旅行センター、ATM
待兼山会館(LIBRE)	豊中：食堂(102席)、会議室2室
職員会館(ざわらび)	吹田：1棟(471m ²)
職員食堂(匠)	吹田：1棟(465m ²)

学生寄宿舎(学寮)・その他施設

施設	名称	概要	所在地	電話
学生寄宿舎	刀根山寮(男子)	3棟(2,637m ²) 収容人員142名	〒560-0043 豊中市待兼山町1-11	(06) 6852-8587
	清明寮(男子)	2棟(3,935m ²) 収容人員152名	〒560-0056 豊中市宮山町3-24-1	(06) 6841-1614
	新稲寮(女子)	1棟(769m ²) 収容人員40名	〒562-0005 箕面市新稲7-1-18	(072) 722-9340
	向陽寮(男子)	4棟(5,546m ²) 収容人員104名	〒562-8558 箕面市粟生間谷東8-1-1	(072) 730-5478
	もみじ寮(女子)			
山の家	山の家	1棟(326m ²) 収容人員36名	〒399-9211 長野県北安曇郡白馬村大字神城山の神22203-63	(0261) 75-3104
セミナーハウス	ひるぜんセミナーハウス	1棟(350m ²) 収容人員17名	〒717-0602 岡山県真庭市蒜山福田921-3	(0867) 66-3096
外国人宿泊施設	国際交流会館	2棟(7,925m ²) 客室164室	〒560-0043 豊中市待兼山町1-18	(06) 6850-5010
	国際交流会館吹田分館	1棟(537m ²) 客室13室	〒565-0871 吹田市山田丘3-1	(06) 6879-7142
	春日丘ハウス	3棟(2,989m ²) 客室66室	〒567-0046 茨木市南春日丘7-12-17	(0726) 26-6228
留学生宿泊施設	吹田留学生会館	1棟(2,080m ²) 収容人員72名	〒565-0834 吹田市五月ヶ丘北2-9	(06) 6877-7789
	新稲国際寮学生宿舎	1棟(219m ²) 収容人員12名	〒562-0005 箕面市新稲7-1-18	(072) 722-9340
職員会館	待兼山会館	1棟(809m ²) 客室7室	〒560-0043 豊中市待兼町1-15	(06) 6850-5000
	箕面会館	1棟(420m ²) 客室9室	〒562-8558 箕面市粟生間谷東8-1-1	(072) 730-5111

土地・建物

(平成23年5月1日現在)

部 局 名 等	土 地 (m ²)	建 物		
		建 (m ²)	延 (m ²)	
吹 田 区	996,659.32	本部事務機構	3,508.62	10,201.83
		産学連携本部	4,044.09	24,819.59
		附属図書館吹田分館	1,797.23	5,415.72
		附属図書館生命科学分館	1,712.88	6,473.01
		人間科学部	3,618.17	14,331.04
		医学部医学科・医学部附属病院	28,222.32	184,300.37
		医学部保健学科	4,057.89	14,400.86
		歯学部・同附属病院	8,675.26	37,746.90
		薬学部	4,697.18	15,777.13
		工学部	41,770.09	130,062.64
		情報科学研究科	2,123.71	12,431.33
		生命機能研究科	2,966.54	14,445.67
		微生物病研究所	7,891.66	28,142.44
		産業科学研究所	10,734.89	40,846.24
		蛋白質研究所	1,970.70	10,312.52
		社会経済研究所	718.79	3,013.29
		接合科学研究所	4,882.27	10,272.70
		レーザーエネルギー学研究センター	11,238.60	25,528.23
		超高压電子顕微鏡センター	1,574.09	3,100.53
		低温センター	617.57	617.57
		ラジオアイソトープ総合センター	1,386.01	3,854.59
		超伝導フォトリクス研究棟	225.34	569.67
		サイバーメディアセンター	2,031.59	4,696.48
		核物理研究センター	10,681.86	21,690.22
		保健センター吹田分室	375.54	720.85
		免疫学フロンティア研究センター	1,572.40	9,131.15
コンベンションセンター	1,393.88	4,109.97		
ICホール	740.00	3,088.00		
国際交流会館吹田分館	161.10	536.60		
宿 舎 等	2,731.70	9,100.72		
学 生 施 設	2,980.24	4,079.65		
そ の 他	2,602.32	4,551.11		
計	996,659.32	173,704.53	658,368.62	
豊 中 区	445,851.08	附属図書館、文学部、法学部、経済学部、高等司法研究科	10,842.72	53,838.59
		理 学 部	12,227.91	54,185.37
		基礎工学部	11,303.58	46,912.12
		国際公共政策研究科	583.57	3,834.43
		言語文化研究科	1,207.50	6,615.80
		保健センター	751.61	2,126.95
		科学教育機器リノベーションセンター	1,741.93	1,741.93
		低温センター	511.47	736.47
		サイバーメディアセンター	1,319.57	8,727.74
		ラジオアイソトープ総合センター	674.40	2,188.09
		極限量子科学研究センター	1,212.03	1,760.50
		太陽エネルギー化学研究センター	250.80	541.52
		大学教育実践センター	10,931.62	37,189.35
		総合学術博物館	916.74	2,554.00
		国際交流会館	1,430.60	7,952.97
		待兼山会館	626.53	1,177.47
		大阪大学会館	1,314.27	4,298.16
学生会館等	3,824.94	7,349.36		
学 寮	2,274.51	6,722.05		
宿 舎	1,279.09	2,491.85		
そ の 他	2,429.67	5,676.44		
計	445,851.08	67,655.06	258,621.16	
箕 面 区	145,125.08	外国語学部	4,907.60	27,540.44
		世界言語研究センター	514.66	3,059.81
		日本語日本文化教育センター	973.79	4,160.53
		大学教育実践センター	386.79	1,754.08
		附属図書館	1,375.43	6,550.58
		国際交流会館	207.14	965.79
		留学生会館	603.63	2,766.55
		大学会館等	1,985.24	3,627.02
		学生施設	2,747.41	5,060.90
		宿舎等	131.64	929.90
		学寮	1,552.90	5,547.40
その他	207.04	327.16		
計	145,125.08	15,593.27	62,290.16	
地 中 区	1,000.00	中之島センター	343.50	3,993.41
		計	343.50	3,993.41
そ の 他	(25,232.74)	学生施設	622.70	1,028.21
		学 寮	1,486.29	3,271.57
		宿 舎	9,013.27	34,442.60
		そ の 他	5,790.81	13,031.36
計	63,302.13 (25,232.74)	16,913.07	51,773.74	
合 計	1,651,937.61 (25,232.74)	274,209.43	1,035,047.09	

()内は借用地で外数

キャンパスマップ

吹田キャンパス

キャンパスマップ



TEL
 06-6877-5111 (代表)
 06-6879-5111 (代表) 医学系研究科・医学部・同附属病院
 歯学研究科・歯学部・同附属病院

郵便番号
 吹田市 〒565-0871
 茨木市 〒567-0047

1	本部事務機構	吹田市山田丘	1-1	17	ラジオアイソトープ総合センター	吹田市山田丘	2-4
2	産学連携本部 (テクノアライアンス棟)	〃	2-8	18	環境安全研究管理センター	〃	2-4
3	産学連携本部 (A棟～D棟)	〃	2-1	19	国際教育交流センター	〃	1-1
4	人間科学研究科・人間科学部	〃	1-2	20	生物工学国際交流センター	〃	2-1
5	医学系研究科・医学部 (医学科)	〃	2-2	21	臨床医工学融合研究教育センター	〃	2-2
6	医学系研究科・医学部 (保健学科)	〃	1-7	22	グローバルコラボレーションセンター	〃	2-7
7	医学部附属病院	〃	2-15	23	環境イノベーションデザインセンター	〃	2-1
8	歯学研究科・歯学部・同附属病院	〃	1-8	24	レーザーエネルギー学研究センター	〃	2-6
9	薬学研究科・薬学部	〃	1-6	25	免疫学フロンティア研究センター	〃	3-1
10	工学研究科・工学部	〃	2-1	26	産業科学研究所	茨木市美穂ヶ丘	8-1
11	生命機能研究科	〃	1-3	27	社会経済研究所	〃	6-1
12	情報科学研究科	〃	1-5	28	接合科学研究所	〃	11-1
13	大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究所	〃	2-2	29	超高圧電子顕微鏡センター	〃	7-1
14	微生物病研究所	〃	3-1	30	サイバーメディアセンター	〃	5-1
15	蛋白質研究所	〃	3-2	31	核物理研究センター	〃	10-1
16	低温センター	〃	2-1				

豊中キャンパス



TEL
06-6850-6111 (代表)

郵便番号
〒560-0043
〒560-8531……基礎工学研究科・基礎工学部
〒560-8532……文学研究科・文学部

①	附属図書館	豊中市待兼山町	1-4
②	文学研究科・文学部	//	1-5
③	法学研究科・法学部	//	1-6
④	経済学研究科・経済学部	//	1-7
⑤	理学研究科・理学部	//	1-1
⑥	基礎工学研究科・基礎工学部	//	1-3
⑦	言語文化研究科	//	1-8
⑧	国際公共政策研究科	//	1-31
⑨	高等司法研究科	//	1-6
⑩	極限量子科学研究センター	//	1-3
⑪	太陽エネルギー化学研究センター	//	1-3
⑫	総合学術博物館	//	1-13
⑬	大学教育実践センター	//	1-16
⑭	保健センター	//	1-17
⑮	コミュニケーションデザイン・センター	//	1-16
⑯	金融・保険教育研究センター	//	1-3
⑰	科学教育機器リノベーションセンター	//	1-2
⑱	ナノサイエンスデザイン教育研究センター	//	1-3
⑲	知的財産センター	//	1-6
⑳	21世紀懐徳堂	//	1-13
㉑	適塾記念センター	//	1-13



キャンパスマップ

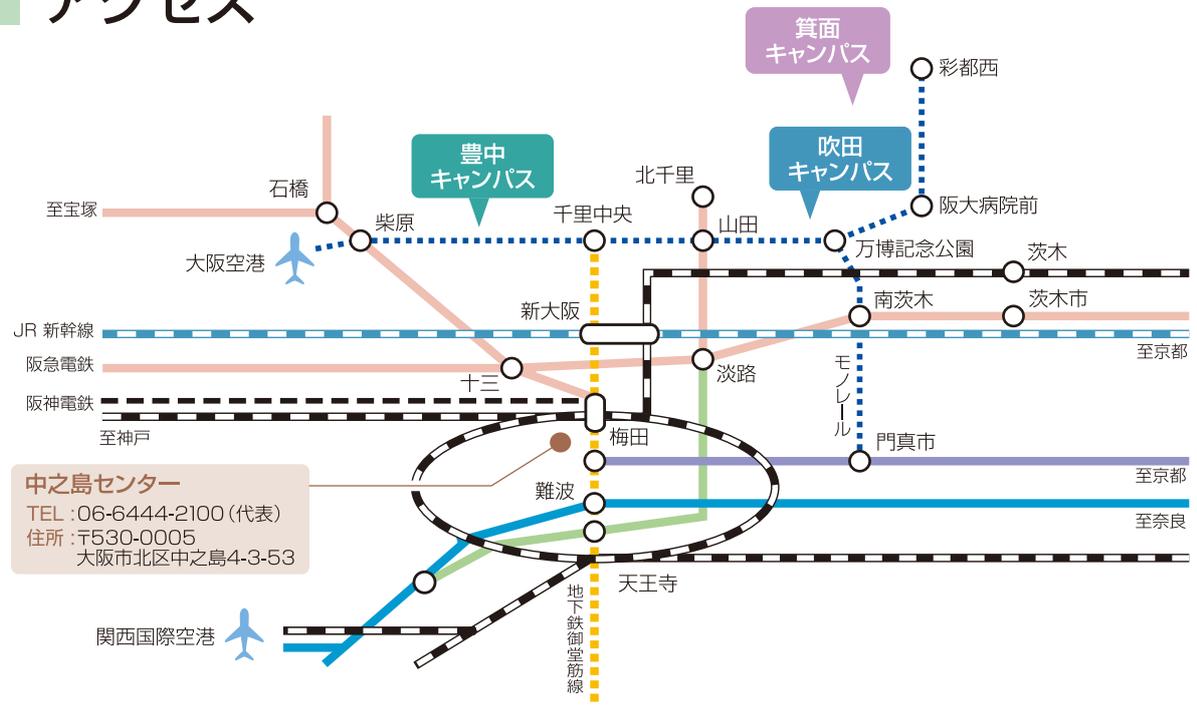
箕面キャンパス



TEL 072-730-5111 (代表) 郵便番号 箕面市〒562-8558

- ① 外国語学部 箕面市粟生間谷東8-1-1
- ② 世界言語研究センター //
- ③ 日本語日本文化教育センター //

アクセス



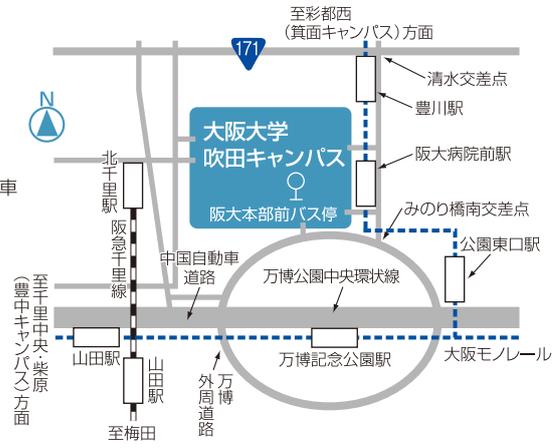
吹田キャンパス

◆ 最寄駅

- ① 阪急電車千里線北千里駅下車、東へ徒歩約20分
- ② 大阪モノレール阪大病院前駅下車
- ③ 地下鉄御堂筋線千里中央駅発、
阪急バス「阪大本部前行」または「茨木美穂ヶ丘行」乗車、阪大本部前下車
- ④ 阪急電車京都市線茨木市駅発、近鉄バス「阪大本部前行」乗車、阪大本部前下車
- ⑤ JR東海道線茨木駅発、近鉄バス「阪大本部前行」乗車、阪大本部前下車
- ⑥ 阪急電車千里線北千里駅発、阪急バス「阪大医学部病院前行」乗車、阪大本部前下車

◆ 主要ターミナルからのアクセス

- ・ 新大阪駅から
地下鉄御堂筋線千里中央駅下車③へ（所要時間約1時間）
- ・ 大阪国際空港（伊丹）から
大阪モノレール万博記念公園駅乗り換え②へ（所要時間約1時間）
- ・ 関西国際空港から
JR大阪駅下車で地下鉄御堂筋線千里中央駅下車③へ、又は
南海電車難波駅下車で地下鉄御堂筋線千里中央駅下車②へ（所要時間約2時間）



豊中キャンパス

◆ 最寄駅

- ① 阪急電車宝塚線石橋駅下車、東へ徒歩約15分
- ② 大阪モノレール柴原駅下車、西へ徒歩約10分

◆ 主要ターミナルからのアクセス

- ・ 新大阪駅から
地下鉄御堂筋線千里中央駅下車②へ（所要時間約1時間）
- ・ 大阪国際空港（伊丹）から
大阪モノレール柴原駅下車、西へ徒歩約10分（所要時間約30分）
- ・ 関西国際空港から
JR大阪駅下車で地下鉄御堂筋線千里中央駅下車②へ、又は
南海電車難波駅下車で地下鉄御堂筋線千里中央駅下車②へ（所要時間約2時間）



箕面キャンパス

◆ 最寄駅

- ① 大阪モノレール彩都西駅下車、西へ徒歩15分
- ② 阪急電車千里線北千里駅発、阪急バス「阪大外国語学部前行」乗車、
阪大外国語学部前下車または「間谷住宅行」乗車、間谷住宅4下車
- ③ 地下鉄御堂筋線千里中央駅発、阪急バス「阪大外国語学部前行」乗車、
阪大外国語学部前下車または「間谷住宅行」乗車、間谷住宅4下車

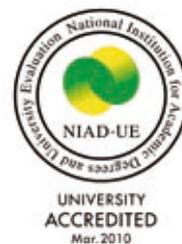
◆ 主要ターミナルからのアクセス

- ・ 新大阪駅から
地下鉄御堂筋線千里中央駅下車③へ（所要時間約1時間30分）
- ・ 大阪国際空港（伊丹）から①へ（所要時間約1時間）
- ・ 関西国際空港から
JR大阪駅下車で地下鉄御堂筋線千里中央駅下車①または③へ、
又は南海電鉄難波駅下車で地下鉄御堂筋線千里中央駅下車①または③へ（所要時間2時間30分）





平成23年9月 発行 大阪大学 広報・社会学連携オフィス
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1
Tel 06-6877-5111 <http://www.osaka-u.ac.jp>



大学機関別認証評価認定マーク

大阪大学は、学校教育法第109条第2項の規定に基づき、(独)大学評価・学位授与機構が実施する「大学機関別認証評価」を受審し、平成22年3月29日付けで「大学評価基準を満たしている」との認定を受けました。